

公園緑地工事施工管理基準

平成 27 年 4 月版

国土交通省 都市局 公園緑地・景観課

目 次

出来型管理基準および規格値	1
1. 基盤整備	1
2. 植栽	10
3. 施設整備	11
4. グラウンド・コート整備	33
5. 自然育成	42
品質管理基準および規格値	46
写真管理基準	52
1. 基盤整備	52
2. 植栽	61
3. 施設整備	64
4. グラウンド・コート整備	77
5. 自然育成	82
品質写真管理基準	87

(注1) 「国土交通省 関東地方整備局 土木工事施工管理基準及び規格値(平成27年4月改定)」及び「国土交通省 関東地方整備局 土木工事写真管理基準(平成27年4月改定)」を本文中で引用する場合は、当該基準及び規格値の名称を省略し、項目番号と項目名のみを記載している。

(当該基準及び規格値の第1編共通編 第2章土工 第3節河川土工・海岸土工・砂防土工 2-3-2 掘削工を引用する場合は、「第1編 2-3-2 掘削工」と記載。)

(注2) 目次頁欄の「-」は基準及び規格値のない項目を示す。

出来形管理基準および規格値

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第1章 基盤整備				1	
第3節 敷地造成工	1-3-2 表土保全工	表土掘削		1	
		表土運搬		—	
	1-3-3 整地工			—	
	1-3-4 *掘削工	*掘削 (土砂)		1	
		*掘削 (軟岩)			
		*掘削 (硬岩)			
	1-3-5 *盛土工	*盛土 (流用土)		1	
		*盛土 (発生土)			
		*盛土 (採取土)			
		*盛土 (購入土)			
	1-3-6 *路体・路床盛土	*路体 (築堤) 盛土		1	
		*路床盛土			
1-3-7 *法面整形工	*法面整形 (切土部)		—		
	*法面整形 (盛土部)		1		
1-3-8 *路床安定処理工	*安定処理		2		
1-3-9 *置換工	*置換		2		
1-3-10 *サントマット工	*サントマット				
1-3-11 *パーチカルトレーン工	*サントトレーン		2		
	*袋詰式サントトレーン				
	*パーハートトレーン				
1-3-12 *残土処理工			—		
第4節 公園土工	1-4-2 小規模造成工	小規模掘削	1-3-4 *掘削工 (*掘削 (土砂))・ *掘削 (軟岩)・*掘削 (硬岩))	(1)	
		小規模敷均・締固	1-3-5 *盛土工 (*盛土 (流用土)・*盛土 (発生土)・*盛土 (採取土)・ *盛土 (購入土))	(1)	
第5節 植栽基盤工	1-5-3 透水層工	開渠排水		3	
		暗渠排水		3	
		縦穴排水		—	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第5節 植栽基盤工	1-5-4 土層改良工	普通耕 深耕 混層耕 心土破碎		3	
	1-5-5 土性改良工	土性改良 中和剤施用 除塩 施肥		3	
	1-5-6 表土盛土工	盛土（流用表土） 盛土（発生表土） 盛土（採取表土） 盛土（購入表土）		3	
	1-5-7 人工地盤工	防水		—	
		*目地板 人工地盤客土			
		押さえコンクリート		4	
		人工地盤排水層		4	
		フィルター 防根シート		4	
	立排水浸透柵		4		
1-5-8 造形工			—		
第6節*法面工	1-6-3 法面ネット工	法面ネット		4	
	1-6-4*植生工	*種子散布 *植生シート *植生マット 公園種子帯 公園張芝 公園筋芝 公園市松芝 *人工張芝 *植生穴		5	
*客土吹付 *植生基材吹付				5	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第6節*法面工	1-6-5*法枠工	*現場打枠 *吹付枠		5		
		*プレキャスト枠 金属製枠		5		
	1-6-6 編柵工	編柵		5		
	1-6-7*かご工	*じゃかご		5		
		*ふとんかご		5		
第7節*軽量盛土工	1-7-2*軽量盛土工	*軽量盛土 *コンクリート床版 *基礎コンクリート *壁体 *裏込砕石		5		
第8節*擁壁工	1-8-3*作業土工			—		
	1-8-4 *場所打擁壁工(構造物単位) *場所打擁壁工	*小型擁壁 *もたれ式擁壁 *逆T型擁壁 *L型擁壁 *鉄筋 *裏込砕石 *止水板 *コンクリート *型枠 *足場 *目地板 *水抜パイプ *吸出し防止材		6		
		*基礎材 *均しコンクリート		6		
		公園基礎材 公園均しコンクリート		6		
		擁壁高さ調整		6		
		1-8-5*プレキャスト擁壁工	*プレキャストL型擁壁 *プレキャスト逆T型擁壁 *側溝付プレキャスト擁壁		6	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第8節*擁壁工	1-8-6*補強土壁工	*補強土壁基礎 *帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁 *ジオテキスタイル補強土壁		7	
	1-8-7*コンクリートブロック工	*コンクリートブロック基礎 *コンクリートブロック積 *間知ブロック張 *平ブロック張 *連節ブロック張 *緑化ブロック積 *ブロック植栽 *天端コンクリート *小口止コンクリート		7	
		止杭		—	
	1-8-8 石積工	崩れ積		7	
		面積 8 玉石積 小端積 こぶだし石積 切石積 間知石積 雑割石積 雑石積 割石積 雑割石張 雑石張		8	
		石積高さ調整		8	
		1-8-9 土留め工	土留め		8
第9節 公園カルバート工	1-9-3*作業土工			—	
	1-9-4 *場所打函渠工(構造物単位) *場所打函渠工	*函渠 *鉄筋 *型枠 *足場 *支保		9	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第9節 公園カルバート工	1-9-4 *場所打函渠工（構造物単位） *場所打函渠工	*目地板 *止水板 *水抜パイプ		9		
		*基礎材 *均しコンクリート	1-8-4 *場所打擁壁工（*基礎材・*均しコンクリート）	(6)		
		公園基礎材 公園均しコンクリート	1-8-4 *場所打擁壁工（*基礎材・*均しコンクリート）	(6)		
	1-9-5 *プレキャストカルバート工	*プレキャストカルバート工	9			
第10節 公園施設等撤去・移設工	1-10-2 公園施設撤去工			—		
	1-10-3 移設工	遊具移設		10		
		小工作物移設		10		
		景石移設		—		
	1-10-4 伐採工			—		
1-10-5 発生土再利用工			—			
第2章 植栽				10		
第3節 植栽工	2-3-3 高木植栽工			—		
	2-3-4 中低木植栽工			—		
	2-3-5 特殊樹木植栽工			—		
	2-3-6 地被類植栽工			—		
	2-3-7 草花種子散布工			—		
	2-3-8 播種工			—		
	2-3-9 花壇植栽工			—		
	2-3-10 樹木養生工	防風ネット				10
		寒冷紗巻き 植穴透水層 空气管 マルチング [°] A マルチング [°] B 支柱設置				—
		防根シート	1-5-7 人工地盤工（防根シート）	(4)		
		養生柵		10		
2-3-11 樹名板工	埋込型樹名板			10		
	幹巻型樹名板			—		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第3節 植栽工	2-3-12 根囲い保護工	根囲い保護工		11	
	2-3-13 芝生保護工			-	
	2-3-14 壁面緑化施設工			-	
第4節 移植工	2-4-3 根回し工			-	
	2-4-4 高木移植工			-	
	2-4-5 根株移植工			-	
	2-4-6 中低木移植工			-	
	2-4-7 地被類移植工			-	
	2-3-10 樹木養生工	防風ネット	2-3-10 樹木養生工（防風ネット）	(10)	
		寒冷紗巻き 植穴透水層 空気管 マルチング ^ア マルチング ^ブ 支柱設置			
		防根シート	1-5-7 人工地盤工（防根シート）	(4)	
		養生柵	2-3-10 樹木養生工（養生柵）	(10)	
		2-3-11 樹名板工	埋込型樹名板	2-3-11 樹名板工（埋込型樹名板）	(10)
幹巻型樹名板				-	
2-3-12 根囲い保護工	根囲い保護工	2-3-12 根囲い保護工	(11)		
第5節 樹木整姿工	2-5-3 高中木整姿工			-	
	2-5-4 低木整姿工			-	
	2-5-5 樹勢回復工			-	
第6節 公園施設等撤去・移設工	2-6-1 公園施設撤去工				
	2-6-2 移設工	遊具移設	1-10-3 移設工（遊具移設）	(10)	
		小工作物移設	1-10-3 移設工（小工作物移設）	(10)	
		景石移設		-	
	2-6-3 伐採工			-	
2-6-4 発生土再利用工			-		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第3章 施設整備				1 1		
第3節 給水設備工	3-3-3	水栓類取付工		—		
	3-3-4	貯水施設工		—		
	3-3-5	循環設備工		—		
	3-3-6	散水施設工	スプリングラー 散水栓		—	
			ミスト		1 1	
			ドリップパイプ		1 1	
			散水栓高さ調整		1 1	
	3-3-7	消火栓工		—		
	3-3-8	給水設備修繕工		—		
	3-3-9	*作業土工		—		
	3-3-10	給水管路工	給水管 埋設シート		1 1	
埋設標				—		
第4節 雨水排水設備工	3-4-3	調整池工		—		
	3-4-4	貯留施設工		—		
	3-4-5	*作業土工		—		
	3-4-6	*側溝工	*L型側溝		1 1	
			*管(函)渠型側溝			
			*フレキストU型側溝			
			フレキスト皿型側溝			
			*コルゲートフレーム			
			*自由勾配側溝			
			特殊円形側溝			
現場打L型側溝				1 1		
現場打側溝				1 2		
公園素掘側溝				1 2		
U型側溝小口止め		—				
*側溝蓋						
側溝高さ調整		1 2				

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第4節 雨水排水設備工	3-4-7 *管渠工	公園管渠 *コルゲートパイプ		1 2	
		副管 接続用ソケット 立体網状管 管閉塞 管口フィルター		—	
	3-4-8 *集水桝・マンホール工	*街渠桝 1 3 *集水桝 浸透桝 *フレキャスト街渠桝 *フレキャスト集水桝 塩化ビニル製桝 *マンホール *フレキャストマンホール 公園マンホール 浸透マンホール		1 2	
		桝高さ調整 マンホール高さ調整		1 2	
		*蓋		—	
	3-4-9 *地下排水工	透水コンクリート管 化学繊維管		1 3	
		*地下排水		1 3	
	3-4-10 公園水路工	*場所打水路 フレキャスト水路		1 3	
		水路蓋		—	
	第5節 汚水排水設備工	3-5-3 *作業土工			
3-5-4 *管渠工		公園管渠 *コルゲートパイプ	3-4-7 *管渠工 (公園管渠・*コルゲートパイプ)	(1 2)	
	副管 接続用ソケット 管閉塞			—	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第5節 汚水排水設備工	3-5-5 汚水樹・マンホール工	汚水樹 塩化ビニル製樹 *マンホール プレキャストマンホール 公園マンホール	3-4-8 *集水樹・マンホール工(*街渠樹・*集水樹・浸透樹・*プレキャスト街渠樹・プレキャスト集水樹・塩化ビニル製樹・*マンホール・*プレキャストマンホール・公園マンホール・公園マンホール・浸透マンホール)	(12)	
		インハート *蓋		—	
		樹高さ調整 マンホール高さ調整	3-4-8 *集水樹・マンホール工(樹高さ調整・マンホール高さ調整)	(12)	
	3-5-6 浄化槽工		—		
第6節 電気設備工	3-6-3 照明設備工	*ハントホール		13	
		ハントホール高さ調整		13	
		引込柱 分電盤		13	
		分電盤高さ調整		13	
		照明灯基礎		13	
		照明灯 遮光板		—	
		3-6-4 放送設備工	*ハントホール	3-6-3 照明設備工(*ハントホール)	(13)
	ハントホール高さ調整	3-6-3 照明設備工(*ハントホール高さ調整)	(13)		
		放送設備 スピーカー柱		—	
		スピーカー柱基礎		14	
	3-6-5 監視カメラ設置工	*ハントホール	3-6-3 照明設備工(*ハントホール)	(13)	
		監視カメラ設備 監視カメラ柱		—	
		監視カメラ柱基礎		14	
	3-6-6 電気設備修繕工			—	
3-6-7 *作業土工			—		
3-6-8 電線管路工	電線管 電線 埋設シート		14		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第6節 電気設備工	3-6-8 電線管路工	埋設標		—		
第7節 園路広場整備工	3-7-3 *舗装撤去工			—		
	3-7-4 *舗装準備工			—		
	3-7-5 *アスファルト舗装工	*下層路盤			1 5	
		*上層路盤			1 5	
		*路盤			—	
		*基層			1 6	
		*中間層			—	
		*表層			1 6	
	3-7-6 *排水性舗装工	*下層路盤			1 7	
		*上層路盤			1 7	
		*基層			1 8	
		*中間層			—	
		*表層			1 8	
	3-7-7 *透水性舗装工	*フィルター層			—	
		*路盤			1 9	
		*表層			1 9	
	3-7-8 アスファルト系舗装工	公園アスファルト舗装 公園アスファルト薄層カラー舗装 透水性アスファルト舗装 脱色アスファルト舗装			2 0	
3-7-9 コンクリート系舗装工	インターロッキング舗装 公園コンクリート舗装 透水性コンクリート舗装 平板舗装 洗い出し舗装	3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）		(2 0)		
3-7-10 土系舗装	土舗装 芝舗装 耐踏圧性芝生舗装 砂舗装 石灰岩ダスト舗装	3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）		(2 0)		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第7節 園路広場整備工	3-7-11	レンガ・タイル舗装工 レンガ舗装 タイル舗装	3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	（20）	
	3-7-12	木系舗装工 チップ舗装 木レンガ舗装 木道 枕木舗装	3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	（20）	
	3-7-13	樹脂系舗装工 樹脂舗装 ゴムチップ舗装	3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	（20）	
	3-7-14	石材系舗装工 砂利舗装 碎石舗装 平石張舗装 ごろた石張舗装 玉石張舗装 割板石張舗装 小舗石舗装 切板石張舗装 延段 飛石	3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	（20）	
	3-7-15*	舗装仮復旧工		—	
	3-7-16	園路縁石工 コンクリート縁石 現場打縁石 駒止めブロック 舗装止め 擬石縁石 レンガ縁石 木縁石 見切材（仕切材） 石材縁石 縁石高さ調整		21	
	3-7-17*	区画線工 * 溶融式区画線 * ペイント式区画線 * 区画線消去		21	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第7節 園路広場整備工	3-7-17*区画線工	ロープ区画線 ロープ止め		—	
	3-7-18 階段工	コンクリート階段 コンクリートブロック階段 丸太階段 擬木階段 石材階段		21	
		階段高さ調整		21	
		スロープ		—	
		手すり	3-11-8 柵工 (フェンス・柵・*転落(横断)防止柵・*ガードレール・*ガードケール・*ガードパイプ)	(32)	
	3-7-19 公園橋工	公園橋橋台 石橋橋台 木橋橋台		22	
		公園橋設置 八ッ橋 石橋設置 木橋設置 浮き栈橋		22	
	3-7-20 デッキ工	デッキ基礎 デッキ設置		22	
	3-7-21 視覚障害者誘導用ブロック工			—	
	3-7-22*作業土工			—	
3-7-23*植樹ブロック工	*植樹ブロック		23		
第8節 修景施設整備工	3-8-3 石組工			—	
	3-8-4 添景物工			—	
	3-8-5 袖垣・垣根工	袖垣 垣根		23	
	3-8-6 花壇工			—	
	3-8-7 トレリス工	トレリス 緑化フェンス		23	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第8節 修景施設整備工	3-8-8	モニュメント工	モニュメント 記念碑		24	
	3-8-9	小規模水景施設工	流れ		24	
			滝		24	
			池		25	
			州浜		25	
			壁泉		25	
			カスケード		26	
			カナル		26	
			3-8-10	修景施設修繕工		
	3-8-11*	作業土工			—	
	3-8-12	水景施設工	公園基礎材 公園均しコンクリート	1-8-4*場所打擁壁工（公園基 材・公園均しコンクリート）	(6)	
			*コンクリート *鉄筋 *型枠	1-8-4*場所打擁壁工（*コンクリ ート・*鉄筋・*型枠）	(6)	
			防水 塗装仕上げ 加工仕上げ 左官仕上げ タイル仕上げ 石仕上げ 護岸 石組 滝石組 沢飛 流出口 吐出口		—	
第9節 遊戯施設整備工	3-9-3	遊具組立設置工	ブランコ		26	
			ジャングルジム		27	
			滑台		27	
			シーソー		27	
			鉄棒		27	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第9節 遊戯施設整備工	3-9-3 遊具組立設置工	ラダー		27	
		はん登棒		28	
		スプリング遊具		28	
		複合遊具		28	
		アスチック遊具		28	
		健康遊具施設		28	
		安全柵	3-11-8 柵工 (フェンス・柵・手すり・ *転落(横断)防止柵・*ガードレール・* ガードケール・*ガードパイプ)	(32)	
		安全マット		-	
	3-9-4 小規模現場打遊具工	砂場		29	
		現場打遊具		29	
		徒渉池		39	
	3-9-5 遊具施設修繕工				
	3-9-6 *作業土工				
	3-9-7 現場打遊具工	公園基礎材 公園均しコンクリート	1-8-4 *場所打擁壁工 (公園基 材・公園均しコンクリート)	(6)	
		*コンクリート *鉄筋 *型枠	1-8-4 *場所打擁壁工 (*コンクリ ート・*鉄筋・*型枠)	(6)	
		防水 塗装仕上げ 加工仕上げ 左官仕上げ タイル仕上げ 石仕上げ 特殊仕上げ 砂 石取付 砂場枠 付属施設取付 (鋼材・チェーン等) 吐出口		-	
流出口		3-9-4 小規模現場打遊具工(徒渉池)	(29)		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考		
第 10 節 サービス施設整備工	3-10-3	時計台工	時計台		30		
	3-10-4	水飲み場工	水飲み場		30		
	3-10-5	洗い場工	手洗い場 足洗い場	3-10-4 水飲み場工（水飲み場）	(30)		
	3-10-6	ベンチ・テーブル工	ベンチ 縁台 テーブル スツール 野外卓		30		
	3-10-7	野外炉工	野外炉	3-10-3 時計台工(時計台)	(30)		
	3-10-8	炊事場工	炊事場		31		
	3-10-9	サイン施設工	サイン	3-10-3 時計台工(時計台)	(30)		
	3-10-10	サービス施設修繕工			—		
	第 11 節 管理施設整備工	3-11-3	リサイクル施設工	リサイクル施設基礎			31
				リサイクル施設設置 リサイクル施設設備			—
3-11-4		ごみ焼却施設工	ごみ焼却施設基礎	3-11-3 リサイクル施設工(リサイクル施設基礎)	(31)		
			ごみ焼却施設設置 ごみ焼却施設設備		—		
3-11-5		ごみ施設工	くず入れ		31		
			吸殻入れ		—		
			ごみ置場		—		
3-11-6		井戸工	さく井 井戸設備		—		
			手押しポンプ		31		
3-11-7		門扉工	門壁 門柱 門扉		31		
3-11-8	柵工	フェンス 柵 手すり *転落(横断)防止柵		32			

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第11節 管理施設整備工	3-11-8 柵工	*ガードレール *ガードケーブル *ガードパイプ		32	
	3-11-9 車止め工	車止め *車止めポスト 車椅子ゲート		32	
	3-11-10 園名板工	園名板	3-11-9 車止め工(車止め・*車止めポスト・車椅子ゲート)	(32)	
	3-11-11 掲揚ポール工	掲揚ポール	3-11-9 車止め工(車止め・*車止めポスト・車椅子ゲート)	(32)	
	3-11-12 反射鏡工	カーブミラー	3-11-9 車止め工(車止め・*車止めポスト・車椅子ゲート)	(32)	
	3-11-13*境界工			—	
	3-11-14 管理施設修繕工			—	
第12節 建築施設組立設置工	3-12-3 四阿工	四阿基礎		32	
		四阿設置 四阿設備		—	
	3-12-4 パーゴラ工	パーゴラ基礎	3-12-3 四阿工(四阿基礎)	(32)	
		パーゴラ設置 パーゴラ設備		—	
	3-12-5 シェルター工	シェルター基礎	3-12-3 四阿工(四阿基礎)	(32)	
		シェルター設置 シェルター設備		—	
	3-12-6 キャビン(ロッジ)工	キャビン(ロッジ)基礎	3-12-3 四阿工(四阿基礎)	(32)	
		キャビン(ロッジ)設置		—	
		キャビン(ロッジ)設備		—	
	3-12-7 温室工	温室基礎	3-12-3 四阿工(四阿基礎)	(32)	
		温室設置 温室設備		—	
3-12-8 観察施設工	観察施設基礎	3-12-3 四阿工(四阿基礎)	(32)		
	観察施設設置 観察施設設備		—		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第 12 節 建築施設組立設置工	3-12-9 売店工	売店基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(33)	
		売店設置 売店設備		—	
	3-12-10 荷物預り所工	荷物預り所基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(32)	
		荷物預り所設置 荷物預り所設備		—	
	3-12-11 更衣室工	更衣室基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(32)	
		更衣室設置 更衣室設備		—	
	3-12-12 便所工	便所基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(32)	
		便所設置 便所設備		—	
	3-12-13 倉庫工	倉庫基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(32)	
		倉庫設置 倉庫設備		—	
	3-12-14 自転車置場工	自転車置場基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(32)	
		自転車置場設置 自転車置場設備		—	
	3-12-15 建築施設修繕工			—	
第 13 節 施設仕上げ工	3-13-3 塗装仕上げ工			—	
	3-13-4 加工仕上げ工			—	
	3-13-5 左官仕上げ工			—	
	3-13-6 タイル仕上げ工			—	
	3-13-7 石仕上げ工			—	
第 14 節 公園施設等撤去・移設工	3-14-1 公園施設撤去工			—	
	3-14-2 移設工	遊具移設	1-10-3 移設工 (遊具移設)	(10)	
		小工作物移設	1-10-3 移設工 (小工作物移設)	(10)	
		景石移設		—	
	3-14-3 伐採工			—	
3-14-4 発生土再利用工			—		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第4章	グラウンド・コート整備			33		
第3節	グラウンド・コート舗装工	4-3-3	*舗装準備工		—	
		4-3-4	グラウンド・コート用舗装工	*下層路盤	33	
				*上層路盤	33	
				中層		
				基層	34	
				クレー舗装	35	
				アンツーカー舗装		
				天然芝舗装	36	
				人工芝舗装	37	
		全天候型舗装（樹脂系）	38			
全天候型舗装（アスファルト系）						
4-3-5	グラウンド・コート縁石工	グラウンド・コート砂舗装	39			
		グラウンド・コートダスト舗装				
第4節	スタンド整備工	4-4-3	スタンド擁壁工	スタンド擁壁	40	
		4-4-4	ベンチ工	スタンドベンチ 現場打ベンチ	40	
		4-4-5	スタンド施設修繕工		—	
第5節	グラウンド・コート施設整備工	4-5-3	ダッグアウト工	ダッグアウト基礎	41	
				ダッグアウト設置 ダッグアウト設備	—	
		4-5-4	スコアボード工	スコアボード基礎	4-5-3 ダッグアウト工（ダッグアウト基礎）	(41)
				スコアボード設置 スコアボード設備		—
		4-5-5	バックネット工	バックネット基礎	4-5-3 ダッグアウト工（ダッグアウト基礎）	(41)
				バックネット設置		—

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第5節 グラウンド・コート施設整備工	4-5-6 競技施設工	フールポール ポスト ゴールポスト 支柱台 スポーツサークル 跳躍箱 踏切板		41	
		競技用砂場 センターカイト ピッチャープレート ホームベース 塁ベース		-	
		塁ベース基礎		41	
	4-5-7 スポーツポイント工			-	
	4-5-8 審判台工	審判台	3-11-9 車止め工(車止め・*車止めポスト・車椅子ゲート)	(32)	
	4-5-9 掲揚ポール工	掲揚ポール	3-11-9 車止め工(車止め・*車止めポスト・車椅子ゲート)	(32)	
	4-5-10 衝撃吸収材工			-	
	4-5-11 グラウンド・コート柵工	高尺ネットフェンス フェンス 防球ネット		41	
	4-5-12 グラウンド・コート施設修繕工	グラウンド・コート施設修繕		-	
	第6節 公園施設等撤去・移設工	4-6-1 公園施設撤去工			-
4-6-2 移設工		遊具移設	1-10-3 移設工(遊具移設)	(10)	
		小工作物移設	1-10-3 移設工(小工作物移設)	(10)	
		景石移設		-	
4-6-3 伐採工				-	
4-6-4 発生土再利用工			-		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第5章 自然育成				42		
第2節 自然育成施設工	5-2-3 自然育成盛土工	撒き出し		42		
	5-2-4 自然水路工	遮水・止水シート		42		
		たたき粘土		—		
		ごろた石積 崩れ積		42		
		砂・礫敷		42		
	5-2-5 水田工	遮水・止水シート		43		
		たたき粘土 水田土壌盛土 流入口 排出口 *角落し *角落し受枠		—		
		5-2-6 ガレ山工	ガレ山		—	
		5-2-7 粗朶山工	粗朶山		—	
		5-2-8 カントリーヘッジ工	カントリーヘッジ		—	
	5-2-9 石積土堰堤工	石積土堰堤		—		
	5-2-10 しがらみ柵工	しがらみ柵		43		
	5-2-11 自然育成型護岸工	*天端コンクリート *小口止コンクリート *木杭 *柳枝 *杭柵 *連紫柵 *粗朶法覆 *玉石柳枝 *栗石粗朶			—	
		*階段ブロック積 *魚巢ブロック積			43	
*石積 *石張 *雑割石張				43		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第2節 自然育成施設工	5-2-11 自然育成型護岸工	*がごマット		43		
		*玉石階段		-		
		*種子散布*覆工(流用土) *覆工(発生土) *覆工(採取土) *覆工(購入土) 公園張芝 公園筋芝 公園市松芝		43		
		*じゃかご	1-6-7*かご工(*じゃかご)	(5)		
		*ふとんかご	1-6-7*かご工(*ふとんかご)	(5)		
		5-2-12 保護策工	保護柵			44
		5-2-13 解説板工	解説板			44
	5-2-14 自然育成施設修繕工	自然育成施設修繕工		-		
	5-2-15*作業土工			-		
	5-2-16 自然育成型護岸基礎工	*現場打基礎		44		
		*プレキャスト基礎		44		
		*一本土台 *片梯子土台 *梯子土台 *止杭一本土台 *詰杭		-		
		5-2-17*沈床工	*木工沈床 *改良沈床 *粗朶沈床 *袋詰玉石 *吸出し防止材 *粗朶単床 *粗朶柵			44
5-2-18*捨石工			*捨石 *表面均し *吸出し防止材	45		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第2節 自然育成施設工	5-2-19*	*かご工	*じゃかご	1-6-7*かご工 (*じゃかご)	(5)	
			*ふとんかご 植生かご	1-6-7*かご工 (*ふとんかご)	(5)	
	5-2-20*	元付工			-	
	5-2-21*	牛・枠工			-	
	5-2-22*	杭出し制水工	*杭出し制水		45	
第3節 自然育成植栽工	5-3-3	湿地移設工			-	
	5-3-4	水生植物植栽工	水生植物植栽		-	
	5-3-5	林地育成工			-	
第4節 公園施設等撤去・ 移設工	5-6-1	公園施設撤去工			-	
	5-6-2	移設工	遊具移設	1-10-3 移設工 (遊具移設)	(10)	
			小工作物移設	1-10-3 移設工 (小工作物移設)	(10)	
			景石移設		-	
	5-6-3	伐採工			-	
5-6-4	発生土再利用工			-		

品質管理基準および規格値

区分	番号	材料	頁	備考
土・石材	1	たたき粘土	46	
	2	土舗装材	46	
	3	クレー舗装材	46	
	4	アンツーカー舗装材	46	
	5	舗装用石材	48	
	6	積み・張り用石材		
	7	火山砂利	49	
造園材料	1	客土	49	
	2	高木	50	
	3	中低木	50	
	4	特殊樹木	50	
	5	地被類	50	
木材	1	木材	51	

写真管理基準

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第1章 基盤整備				5 2	
第3節 敷地造成工	1-3-2 表土保全工	表土掘削		5 2	
		表土運搬		5 2	
	1-3-3 整地工	公園整地		5 2	
	1-3-4*掘削工	*掘削（土砂） *掘削（軟岩） *掘削（硬岩）		5 2	
	1-3-5*盛土工	*盛土（流用土） *盛土（発生土） *盛土（採取土） *盛土（購入土）		5 2	
	1-3-6*路体・路床盛土工	*路体（築堤）盛土 *路床盛土		5 2	
	1-3-7*法面整形工	*法面整形（切土） *法面整形（盛土）		5 3	
	1-3-8*路床安定処理工	*安定処理		5 3	
	1-3-9*置換工	*置換		5 3	
	1-3-10*サントマット工	*サントマット		5 3	
	1-3-11*ハーチカルトレン工	*サントトレン *袋詰式サントトレン *ヘーパートレン		5 4	
	1-3-12*残土処理工			—	
第4節 公園土工	1-4-2 小規模土工	小規模掘削	1-3-4*掘削工（*掘削（土砂）・*掘削（軟岩）・*掘削（硬岩））	（5 2）	
		小規模敷均・締固	1-3-5*盛土工（*盛土（流用土）・*盛土（発生土）・*盛土（採取土）・*盛土（購入土））	（5 2）	
	1-4-3*残土処理工			—	
第5節 植栽基盤工	1-5-3 透水層工	開渠排水		5 4	
		暗渠排水		5 4	
		縦穴排水		—	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第5節 植栽基盤工	1-5-4 土層改良工	普通耕 深耕 混層耕 心土破碎		5 4		
	1-5-5 土性改良工	土性改良 中和剤施用 除塩 施肥		5 4		
	1-5-6 表土盛土工	盛土（流用表土） 盛土（発生表土） 盛土（採取表土） 盛土（購入表土）		5 4		
	1-5-7 人工地盤工	防水 押さえコンクリート *目地板 人工地盤客土		—		
		人工地盤排水層		5 5		
		フィルター 防根シート		5 5		
		立排水浸透柵		5 5		
	1-5-8 造形工	表面仕上げ 築山		5 5		
	第6節*法面工	1-6-3 法面ネット工	法面ネット		—	
		1-6-4*植生工	*種子散布 *植生シート *植生マット 公園種子帯 公園張芝 公園筋芝 公園市松芝 *人工張芝 *植生穴		5 5	
*客土吹付 *植生基材吹付				5 6		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第6節*法面工	1-6-5*法枠工	*現場打法枠 *吹付枠		5 6	
		*プレキャスト法枠 金属製法枠		5 6	
	1-6-6 編柵工	編柵		5 6	
	1-6-7*かご工	*じゃかご		5 6	
		*ふとんかご		5 6	
第7節*軽量盛土工	1-7-2*軽量盛土工	*軽量盛土 *コンクリート床版 *基礎コンクリート *壁体 *裏込砕石		5 6	
第8節*擁壁工	1-8-3*作業土工			—	
	1-8-4*場所打擁壁工 (構造物単位) *場所打擁壁工	*小型擁壁 *重力式擁壁 *もたれ式擁壁 *逆T型擁壁 *L型擁壁 *鉄筋 *裏込砕石 *止水板 *コンクリート *型枠 *足場 *目地板 *水抜パイプ *吸出し防止材		5 7	
		*基礎材 *均しコンクリート		5 7	
		公園基礎材		5 7	
		擁壁高さ調整		5 7	
	1-8-5*プレキャスト擁壁工	*プレキャストL型擁壁 *プレキャスト逆T型擁壁 *側溝付プレキャスト擁壁		5 7	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第8節*擁壁工	1-8-6*補強土壁工	*補強土壁基礎 *帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁 *シフトキスタイル補強土壁		58	
	1-8-7*コンクリートブロック工	*コンクリートブロック基礎 *コンクリートブロック積 *間知ブロック張 *平ブロック張 *連節ブロック張 *緑化ブロック積 *ブロック植栽 *天端コンクリート *小口止コンクリート		58	
	1-8-8 石積工	崩れ積		58	
		面積 玉石積 小端積 こぶだし石積 切石積 間知石積 雑割石積 雑石積 割石積 雑割石張 雑石張		58	
		石積高さ調整		58	
	1-8-9 土留め工	土留め		59	
第9節 公園カルバート工	1-9-3*作業土工			—	
	1-9-4*現場打函渠工 (構造物単位) *現場打函渠工	*函渠 *コンクリート *鉄筋 *型枠 *足場 *支保 *目地板 *止水板 *水抜パイプ		59	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第9節 公園カルバート工	1-9-4*現場打函渠工 (構造物単位) *現場打函渠工	*基礎材 *均しコンクリート	1-8-4*場所打擁壁工(*基礎材・*均しコンクリート)	(57)	
		公園基礎材	1-8-4*場所打擁壁工(公園基礎材)	(57)	
	1-9-5*フレキストカルバート工	フレキストボックス		60	
第10節 公園施設等・移設工	1-10-2 公園施設撤去工			—	
	1-10-3 移設工	遊具移設		60	
		小工作物移設		60	
		景石移設		60	
	1-10-4 伐採工			—	
1-10-5 発生材再利用工			—		
第2章 植栽				61	
第3節 植栽工	2-3-3 高木植栽工	高木植栽 高木植栽(支柱有・幹巻有) 高木植栽(支柱有・幹巻無)		61	
	2-3-4 中低木植栽工	中低木植栽 中低木植栽(支柱無・幹巻無) 中低木植栽(支柱有・幹巻有) 中低木植栽(支柱有・幹巻無)	2-3-3 高木植栽工(高木植栽・高木植栽(支柱有・幹巻有)・高木植栽(支柱有・幹巻無))	61	
	2-3-5 特殊樹木植栽工	特殊樹種植栽(高木) 特殊樹種植栽(高木) (支柱有・幹巻有) 特殊樹種植栽(高木) (支柱有・幹巻無) 特殊樹種植栽(中木) 特殊樹種植栽(中木) (支柱無・幹巻無) 特殊樹種植栽(中木) (支柱有・幹巻有) 特殊樹種植栽(中木) (支柱有・幹巻無)	2-3-3 高木植栽工(高木植栽・高木植栽(支柱有・幹巻有)・高木植栽(支柱有・幹巻無))	61	
	2-3-6 地被類植栽工	地被類植栽		61	
	2-3-7 草花種子散布工	草花種子散布 草花植生マット		61	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第3節 植栽工	2-3-8 播種工	播種		6 1		
	2-3-9 花壇植栽工	花壇植栽		6 1		
	2-3-10 樹木養生工	防風ネット			6 2	
		寒冷紗巻き			6 2	
		植穴透水層			6 2	
		空気管			6 2	
		マルチング [°] A			—	
		マルチング [°] B			—	
		防根シート	1-5-7 人工地盤工（防根シート）		(5 5)	
		養生柵			6 2	
	支柱設置			6 2		
	2-3-11 樹名板工	埋込型樹名板			6 2	
		幹巻型樹名板			6 2	
	2-3-12 根囲い保護工	根囲い保護			6 2	
2-3-14 壁面緑化施設工	壁面緑化フェンス			6 2		
	壁面緑化パネル			6 2		
	登はん補助資材			6 2		
	壁面緑化設備			—		
第4節 移植工	2-4-3 根回し工	高中木根回し		6 3		
	2-4-4 高木移植工	高木移植		6 3		
		樹木運搬 特殊機械掘取 特殊機械運搬		6 3		
	2-4-5 根株移植工	根株移植		6 3		
		根株運搬 特殊機械掘取 特殊機械運搬		6 3		
2-4-6 中低木移植工	中低木移植 樹木運搬		6 3			
2-4-7 地被類移植工	地被類移植 地被類運搬		6 3			

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第4節 移植工	2-4-8 樹木養生工	防風ネット	2-3-10 樹木養生工（防風ネット）	（62）	
		寒冷紗巻き	2-3-10 樹木養生工（寒冷紗巻き）	（62）	
		植穴透水層	2-3-10 樹木養生工（植穴透水層）	（62）	
		空気管	2-3-10 樹木養生工（空気管）	（62）	
		マルチング ^ア マルチング ^ブ		—	
		防根シート	1-5-7 人工地盤工（防根シート）	（62）	
		養生柵	2-3-10 樹木養生工（養生柵）	（62）	
	2-4-9 樹名板工	支柱設置	2-3-10 樹木養生工（支柱設置）	（62）	
		埋込型樹名板	2-3-11 樹名板工（埋込型樹名板）	（62）	
	2-4-10 根囲い保護工	幹巻型樹名板	2-3-11 樹名板工（幹巻型樹名板）	（62）	
根囲い保護		2-3-12 根囲い保護工	（62）		
第5節 樹木整姿工	2-5-3 高中木整姿工	基本剪定		64	
		軽剪定			
		機械剪定			
	2-5-4 低木整姿工	手刈		64	
		機械刈			
2-5-5 樹勢回復工	樹勢回復		64		
	樹木修復		64		
第6節 公園施設等撤去・移設工	2-6-1 公園施設撤去工			—	
	2-6-2 移設工	遊具移設	1-10-3 移設工（遊具移設）	（60）	
		小工作物移設	1-10-3 移設工（小工作物移設）	（60）	
		景石移設	1-10-3 移設工（景石移設）	（60）	
	2-6-3 伐採工			—	
	2-6-4 発生材再利用工			—	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第3章 施設整備				6 4	
第3節 給水設備工	3-3-3 水栓類取付工	メーターボックス 止水栓 止水栓ボックス 不凍水栓 ボックス類高さ調整		6 4	
		3-3-4 貯水施設工		—	
		3-3-5 循環設備工		—	
		3-3-6 散水施設工	スプレッシャー ミスト		—
	トリップパイプ			6 4	
	散水栓 散水栓ボックス 散水栓高さ調整			6 4	
	3-3-7 消火栓工			6 5	
	3-3-8 給水施設修繕工			6 5	
	2-3-10 給水管路工	給水管 埋設シート		6 5	
		埋設標		6 5	
第4節 雨水排水設備工	3-4-3 調節地工			—	
	3-4-4 貯留施設工			—	
	3-4-5* 作業土工			—	
	3-4-6* 側溝工	* L型側溝 * 管(函)渠型側溝 * プレキャストU型側溝 プレキャスト皿型側溝 * コルゲートフリューム * 自由勾配側溝 特殊円形側溝		6 5	
		現場打L型側溝		6 5	
		現場打側溝		6 5	
		公園素掘側溝		6 5	
		U型側溝小口止め * 側溝蓋		—	
		側溝高さ調整		6 5	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第4節 雨水排水設備工	3-4-7* 管渠工	公園管66渠 コルゲートパイプ		66	
		副管 接続用ソケット 立体網状管 管閉塞 管口フィルター		—	
	3-4-8* 集水桝・マンホール工	*街渠桝 *集水桝 浸透桝 *プレキャスト街渠桝 *プレキャスト集水桝 塩化ビニル製桝 *マンホール *プレキャストマンホール 公園マンホール 浸透マンホール		66	
		桝高さ調整 マンホール高さ調整		66	
		*蓋		—	
	3-4-9* 地下排水工	透水コンクリート管 化学繊維管 *地下排水		66	
	3-4-10 公園水路工	*場所打水路 プレキャスト水路		66	
		水路蓋		—	
第5節 汚水排水設備工	3-5-3* 作業土工			—	
	3-5-4* 管渠工	公園管渠 コルゲートパイプ	3-4-7* 管渠工 (公園管渠・*コルゲートパイプ)	(66)	
副管 接続用ソケット 管閉塞				—	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第5節 汚水排水設備工	3-5-5 汚水桝・マンホール工	汚水桝 塩化ビニル製桝 *マンホール *プレキャストマンホール 公園マンホール	3-4-8*集水桝・マンホール工（*街渠桝・*集水桝・浸透桝・ *プレキャスト街渠桝・*プレキャスト集水桝・塩化ビニル製桝・* マンホール・*プレキャストマンホール・公園マンホール・浸透マンホール）	(66)	
		インバート *蓋		—	
		桝高さ調整 マンホール高さ調整	3-4-8*集水桝・マンホール工（桝高さ調整・マンホール高さ調整）	(66)	
	3-5-6 浄化槽工			—	
第6節 電気設備工	3-6-3 照明設備工	*ハントール		67	
		ハントール高さ調整		67	
		引込柱 分電盤		67	
		分電盤高さ調整		67	
		照明灯基礎		67	
		照明灯		—	
		遮光板		—	
	3-6-4 放送設備工	*ハントール	3-6-3 照明設備工（*ハントール）	(67)	
		ハントール高さ調整	3-6-3 照明設備工（ハントール高さ調整）	(67)	
		放送設備 スピーカー柱		—	
		スピーカー柱基礎		67	
	3-6-5 監視カメラ設置工	*ハントール	3-6-3 照明設備工（*ハントール）	(67)	
		ハントール高さ調整	3-6-3 照明設備工（ハントール高さ調整）	(67)	
		監視カメラ設備 監視カメラ柱		—	
		監視カメラ柱基礎		67	
	3-6-7*作業土工			—	
3-6-8 電線管路工	電線管 電線 埋設シート 埋設標			68	
				—	
				—	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第7節 園路広場整備工	3-7-3*舗装撤去工			—		
	3-7-4*舗装準備工			—		
	3-7-5*アスファルト舗装工	*下層路盤			6 8	
		*上層路盤				
		*路盤			—	
		*中間層				
	3-7-7-6*排水性舗装工	*基層			6 8	
		*表層				
		*下層路盤			6 8	
		*上層路盤				
	3-7-7-6*排水性舗装工	*基層			6 8	
		*中間層			—	
		*表層			6 8	
3-7-7*透水性舗装工	*フィルター層			—		
	*路盤			6 9		
	*表層			6 9		
3-7-8 アスファルト系舗装工	公園アスファルト舗装			6 9		
	公園アスファルト薄層カラー舗装					
	透水性アスファルト舗装					
	脱色アスファルト舗装					
3-7-9 コンクリート系舗装工	インターロッキング舗装		3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	(6 9)		
	公園コンクリート舗装					
	透水性コンクリート舗装					
	平板舗装					
	洗い出し舗装					
3-7-10 土系舗装工	土舗装		3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	(6 9)		
	芝舗装					
	耐踏圧性芝生舗装					
	砂舗装					
	石灰岩ダスト舗装					
3-7-11 レンガ・タイル系舗装工	レンガ舗装		3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	(6 9)		
	タイル舗装					

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第7節 園路広場整備工	3-7-12 木系舗装工	チップ舗装 木レンガ舗装 木道 枕木舗装	3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	（69）	
	3-7-13 樹脂系舗装工	樹脂舗装 ゴムチップ舗装	3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	（69）	
	3-7-14 石材系舗装工	砂利舗装 碎石舗装 平石張舗装 ごろた石張舗装 玉石張舗装 割板石張舗装 小舗石舗装 切板石張舗装 延段 飛石	3-7-8 アスファルト系舗装工（公園アスファルト舗装・公園アスファルト薄層カラー舗装・透水性アスファルト舗装・脱色アスファルト舗装）	（69）	
	3-7-15*舗装仮復旧工			—	
	3-7-16 園路縁石工	コンクリート縁石 現場打縁石 駒止めブロック 舗装止め 擬石縁石 レンガ縁石 木縁石 見切材（仕切材） 石材縁石 縁石高さ調整		70	
	3-7-17*区画線工	*熔融式区画線 *ペイント式区画線 *区画線消去		70	
ロープ区画線 ロープ止め			—		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第7節 園路広場整備工	3-7-18 階段工	コンクリート階段 コンクリートブロック階段 丸太階段 擬木階段 石材階段		70		
		階段高さ調整		70		
		手すり	3-11-8 柵工 (フェンス・柵・手すり・*転落(横断)防止柵・ *ガードレール・*ガードケール・*ガードパイプ)	(76)		
	3-7-19 公園橋工	公園橋橋台 石橋橋台 木橋橋台		70		
		公園橋設置 八ッ橋 石橋設置 木橋設置 浮き栈橋		70		
		3-7-20 デッキ工	デッキ基礎 デッキ設置		71	
		3-7-21 視覚障害者誘導用ブロック工			—	
	3-7-22*作業土工				—	
	3-7-23 植樹ブロック工	*植樹ブロック			71	
第8節 修景施設整備工	3-8-3 石組工	石組 景石		71		
	3-8-4 添景物工	つくばい 井筒 灯籠 石塔 擬岩造形		71		
	3-8-5 袖垣・垣根工	袖垣 垣根		71		
	3-8-6 花壇工			—		
	3-8-7 トレリス工	トレリス 緑化フェンス		72		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第8節 修景施設整備工	3-8-8	モニュメント工 モニュメント 記念碑	3-8-7 トレリス工 (トレリス・緑化フェンス)	(72)	
	3-8-9	小規模水景施設工 流れ 滝 池 州浜 壁泉 カスケード カナル		72	
				72	
				72	
				72	
				72	
				73	
	3-8-10	修景施設修繕工		73	
	3-8-11*	作業土工		—	
	3-8-12	水景施設工 公園基礎材 *均しコンクリート *コンクリート *鉄筋 *型枠 防水 塗装仕上げ 加工仕上げ 左官仕上げ タイル仕上げ 石仕上げ 護岸 石組 滝石組 沢飛 流出口 吐出口	1-8-4* 場所打擁壁工 (公園基礎材)	(57)	
			1-8-4* 場所打擁壁工 (*コンクリート・*鉄筋・*型枠)	(57)	
				—	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第9節 遊戯施設整備工	3-9-3 遊具組立設置工	ブランコ ジャングルジム 滑台 シーソー 鉄棒 ラダー はん登棒 スプリング遊具 複合遊具 アスレチック遊具 健康遊具施設		73		
		安全柵	3-11-8 柵工 (フェンス・柵・手すり・*転落(横断)防止柵・*カートレール・*カートケブル・*カートパイプ)	(76)		
		安全マット		—		
	3-9-4 小規模現場打遊具工	砂場			73	
		現場打遊具			73	
		徒渉池			73	
	3-9-5 遊具施設修繕工	遊具施設修繕			74	
	3-9-6* 作業土工				—	
	3-9-7 現場打遊具工	公園基礎材	1-8-4* 場所打擁壁工 (公園基礎材)		(57)	
		*均しコンクリート *コンクリート *鉄筋 *型枠	1-8-4* 場所打擁壁工 (*コンクリート・*鉄筋・*型枠)		(57)	
		防水 塗装仕上げ 加工仕上げ 左官仕上げ タイル仕上げ 石仕上げ 特殊仕上げ 砂 石取付 砂場枠 付属施設取付 (鋼材・チェーン等) 吐出口 流出口			—	
		流出口	3-9-4 小規模現場打遊具工 (徒渉池)		(73)	

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第10節 サービス施設整備工	3-10-3 時計台工	時計台		74		
	3-10-4 水飲み場工	水飲み場		74		
	3-10-5 洗い場工	手洗い場 足洗い場	3-10-4 水飲み場工（水飲み場）	74		
	3-10-6 ベンチ・テーブル工	ベンチ 縁台 テーブル スツール 野外卓		74		
	3-10-7 野外炉工	野外炉	3-10-3 時計台工（時計台）	(74)		
	3-10-8 炊事場工	炊事場		74		
	3-10-9 サイン工	サイン	3-10-3 時計台工（時計台）	(74)		
	3-10-10 サービス施設修繕工			75		
	第11節 管理施設整備工	3-11-3 リサイクル施設工	リサイクル施設基礎		75	
			リサイクル施設設置 リサイクル施設整備		—	
3-11-4 ごみ焼却施設工		ごみ焼却施設基礎	3-11-3 リサイクル施設工（リサイクル施設基礎）	(75)		
		ごみ焼却施設設置 ゴミ焼却施設設備		—		
3-11-5 ごみ施設工		くず入れ 吸殻入れ		75		
		ごみ置場		—		
		3-11-6 井戸工	さく井 手押しポンプ 井戸設備		75 75 —	
3-11-7 門壁工		門壁 門柱 門扉		76		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第 11 節 管理施設整備工	3-11-8 柵工	フェンス 柵 手すり * 転落(横断)防止柵 * ガートレール * ガートケーブル * ガートパイプ		7 6		
		3-11-9 車止め工	車止め * 車止めポスト 車椅子ゲート	7 6		
	3-11-10 園名板工	園名板	3-11-9 車止め工 (車止め・* 車止めポスト・車椅子ゲート)	(7 6)		
	3-11-11 掲揚ポール工	掲揚ポール	3-11-9 車止め工 (車止め・* 車止めポスト・車椅子ゲート)	(7 6)		
	3-11-12 反射鏡工	カーブミラー	3-11-9 車止め工 (車止め・* 車止めポスト・車椅子ゲート)	(7 6)		
	3-11-13*境界工				—	
	3-11-14 管理施設修繕工	管理施設修繕		7 6		
第 12 節 建築施設組立設置工	3-12-3 四阿工	四阿基礎		7 7		
		四阿設置 四阿設備		—		
	3-12-4 パーコラ工	パーコラ基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(7 7)		
		パーコラ設置 パーコラ設備		—		
	3-12-5 シェルター工	シェルター基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(7 7)		
		シェルター設置 シェルター設備		—		
	3-12-6 キャビン(ロッジ)工	キャビン(ロッジ)基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(7 7)		
		キャビン(ロッジ)設置 キャビン(ロッジ)設備		—		
	3-12-7 温室工	温室基礎	3-12-3 四阿工 (四阿基礎)	(7 7)		
		温室設置 温室設備		—		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第 12 節 建築施設組立設置工	3-12-8 観察施設工	観察施設基礎	3-12-3 四阿工（四阿基礎）	(7 7)	
		観察施設設置 観察施設設備		—	
	3-12-9 売店工	売店基礎	3-12-3 四阿工（四阿基礎）	(7 7)	
		売店設置 売店設備		—	
	3-12-10 荷物預り所工	荷物預り所基礎	3-12-3 四阿工（四阿基礎）	(7 7)	
		荷物預り所設置 荷物預り所設備		—	
	3-12-11 更衣室工	更衣室基礎	3-12-3 四阿工（四阿基礎）	(7 7)	
		更衣室設置 更衣室設備		—	
	3-12-12 便所工	便所基礎	3-12-3 四阿工（四阿基礎）	(7 7)	
		便所設置 便所設備		—	
	3-12-13 倉庫工	倉庫基礎	3-12-3 四阿工（四阿基礎）	(7 7)	
		倉庫設置 倉庫設備		—	
	3-12-14 自転車置場工	自転車置場基礎	3-12-3 四阿工（四阿基礎）	(7 7)	
		自転車置場設置 自転車置場設備		—	
3-12-15 建築施設修繕工	建築施設修繕		7 7		
第 13 節 施設仕上げ工	3-12-3 塗装仕上げ			—	
	3-13-4 加工仕上げ			—	
	3-13-5 左官仕上げ			—	
	3-13-6 タイル仕上げ			—	
	3-13-7 石仕上げ			—	
第 14 節 公園施設等撤去・移設工	3-14-1 公園施設撤去工			—	
	3-14-2 移設工	遊具移設	1-10-3 移設工（遊具移設）	(6 0)	
		小工作物移設	1-10-3 移設工（小工作物移設）	(6 0)	
		景石移設	1-10-3 移設工（景石移設）	(6 0)	
	3-14-3 伐採工			—	
3-14-4 発生材再利用工			—		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第4章 グラウンド・コート整備				77		
第3節 クラウンド・コート舗装工	4-3-3*	舗装準備工		—		
	4-3-4	グラウンド・コート用舗装工	* 下層路盤 * 上層路盤 中層	77		
			* 基層	77		
			クレ舗装 アンソカー舗装 天然芝舗装 グラウンド・コート砂舗装 グラウンド・コートダスト舗装	78		
			人工芝舗装 全天候型舗装（樹脂系） 全天候型舗装（アスファルト系）	78		
	4-3-5	グラウンド・コート縁石工	コンクリート縁石 舗装止め 見切材（仕切材） 内圏縁石	79		
第4節 スタンド整備工	4-4-3	スタンド擁壁工	スタンド擁壁	79		
	4-4-4	ベンチ工	スタンドベンチ 現場打ベンチ	79		
	4-4-5	スタンド施設修繕工		80		
第5節 グラウンド・コート施設整備工	4-5-3	ダックアウト工	ダックアウト基礎	80		
			ダックアウト設置 ダックアウト設備	—		
			4-5-3	ダックアウト工（ダックアウト基礎）	（80）	
	4-5-4	スコアボード工	スコアボード基礎		—	
			スコアボード設置 スコアボード設備		—	
	4-5-5	バックネット工	バックネット基礎		80	
バックネット設置				—		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第5節 グラウンド・コート施設整備工	4-5-6 競技施設工	フールボール ポスト ゴールポスト 支柱台 スポーツサークル 跳躍箱 踏切板		80		
		競技用砂場 センターカイト ピッチャープレート ホームベース 塁ベース		—		
		塁ベース基礎		81		
	4-5-7 スポーツ施設工			—		
	4-5-8 審判台工	審判台	3-11-9 車止め工（車止め・*車止めポスト・車椅子ゲート）	（76）		
	4-5-9 掲揚ポール工	掲揚ポール	3-11-9 車止め工（車止め・*車止めポスト・車椅子ゲート）	（76）		
	4-5-10 衝撃吸収材工			—		
	4-5-11 グラウンド・コート柵工	高尺ネットフェンス フェンス 防球ネット		81		
	4-5-12 グラウンド・コート施設 修繕工	グラウンド・コート施設 修繕工		81		
	第6節 公園施設等撤去・移設工	4-6-1 公園施設撤去工			—	
		4-6-2 移設工	遊具移設	1-10-3 移設工（遊具移設）	（60）	
			小工作物移設	1-10-3 移設工（小工作物移設）	（60）	
景石移設			1-10-3 移設工（景石移設）	（60）		
4-6-3 伐採工				—		
4-6-4 発生材再利用工				—		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第5章	自然育成			82		
第2節	自然育成施設工	5-2-3	自然育成盛土工	蒔き出し	82	
		5-2-3	自然水路工	遮水・止水シート	82	
				たたき粘土	—	
				ごろた石積	82	
				崩れ積		
		5-2-4	水田工	砂・礫	82	
				遮水・止水シート	82	
		5-2-6	カクレ山工	たたき粘土	—	
				水田土壌盛土		
				流入口		
				排出口		
				* 角落し		
				* 角落し受枠		
				カクレ山	82	
粗朶山	82					
カントリーヘッジ	83					
石積土堰堤	83					
しがらみ柵	83					
5-2-11	自然育成型護岸工	* 天端コンクリート				
		* 小口止コンクリート				
		* 木杭				
		* 柳枝				
		* 杭柵				
		* 連紫柵				
		* 粗朶法覆				
* 玉石柳枝						
* 栗石粗朶						
* 階段ブロック積	83					
* 魚巣ブロック積						
* 石積	83					
* 石張						
* 雑割石張						
* かごマット	83					
* 玉石階段	83					

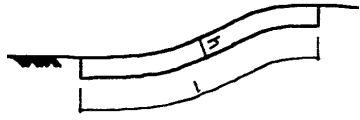
章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考	
第2節 自然育成施設工	5-2-11 自然育成型護岸工	*種子散布 公園張芝 公園筋芝 公園市松芝		84		
		*覆工(流用土) *覆工(発生土) *覆工(採取土) *覆工(購入土)		84		
		*じゃかご		—		
		*ふとんかご		—		
		5-2-12 保護柵工	保護柵		84	
	5-2-13 解説板工	解説板		84		
	5-2-14 自然育成施設修繕工	自然育成施設修繕		84		
	5-2-15*作業土工				—	
	5-2-16 自然育成型護岸工	*現場打基礎		85		
		*プレキャスト基礎		85		
		*一本土台 *片梯子土台 *梯子土台 *止杭一本土台 *詰杭		—		
		5-2-17*沈床工	*木工沈床 *改良沈床 *粗朶沈床 *袋詰玉石 *吸出し防止材 *粗朶単床 *粗朶柵		85	
	5-2-18*捨石工	*捨石 *表面均し *吸出し防止材		85		
	5-2-19*かご工	*じゃかご		—		
		*ふとんかご 植生かご		—		
5-2-20*元付工				—		

章、節	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁	備考
第2節 自然育成施設工	5-2-21*牛・粹工			—	
	5-2-22*杭出し水制工	*杭出し水制		8 5	
第3節 自然育成植栽工	5-3-3 湿地移植工			—	
	5-3-4 水生植物植栽工	水生植物植栽		8 6	
	5-3-5 林地育成工			—	
第4節 公園施設等撤去・移設工	5-4-1 公園施設撤去工			—	
	5-4-2 移設工	遊具移設	1-10-3 移設工（遊具移設）	(6 0)	
		小工作物移設	1-10-3 移設工（小工作物移設）	(6 0)	
		景石移設	1-10-3 移設工（景石移設）	(6 0)	
	5-4-3 伐採工			—	
5-4-4 発生材再利用工			—		

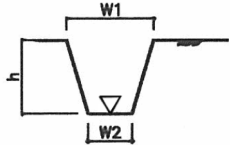
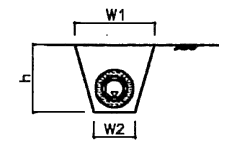
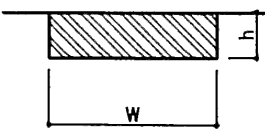
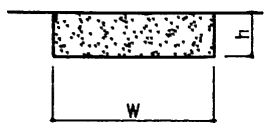
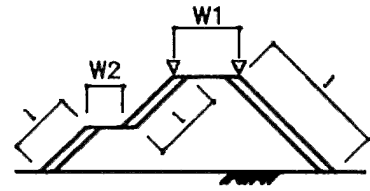
品質写真管理基準

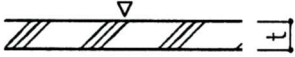

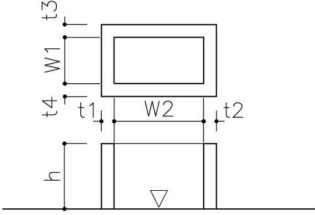
区分	番号	材料	頁	備考
土・石材	1	たたき粘土	8 7	
	2	土舗装材	8 7	
	3	クレー舗装材	8 7	
	4	アンツーカー舗装材	8 7	
	5	舗装用石材	8 7	
	6	積み・張り用石材		
	7	火山砂利	8 7	
造園材料	1	客土	8 8	
	2	高木	8 8	
	3	中低木	8 8	
	4	特殊樹木	8 8	
	5	地被類	8 8	
木材	1	木材	8 8	

出来形管理基準および規格値

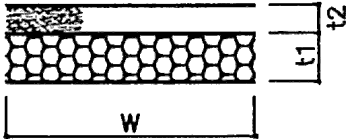
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要
1 基 盤 整 備	3 敷 地 造 成 工	2 表 土 保 全 工	1	表土掘削	法長 l	$l < 5\text{m}$ -200	施工延長 40m（測点間隔 25m の場合は 50m）につき 1ヶ所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 施工面積 1,600 m ² につき 1ヶ所、面積 1,600 m ² 以下ものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		
						$l \geq 5\text{m}$ 法長の -4%			
					深さ h	-30			
		4 * 掘 削 工	1	* 掘削（土砂）				第 1 編 2-3-2、2-4-2 掘削工に準ずる。	
			2	* 掘削（軟岩）					
			3	* 掘削（硬岩）					
5 * 盛 土 工	1	* 盛土（流用土）			第 1 編 2-3-3 盛土工に準ずる。				
	2	* 盛土（発生土）							
	3	* 盛土（採取土）							
	4	* 盛土（購入土）							
6 * 路 体 ・ 路 床 盛 土 工	1	* 路体（築堤）盛土			第 1 編 2-4-3 路体盛土および第 1 編 2-4-4 路床安定工に準ずる。				
	2	* 路床盛土							
7 法 面 整 形 工	2	* 法面整形（盛土部）			第 1 編 2-4-5 法面整形工（盛土部）に準ずる。				

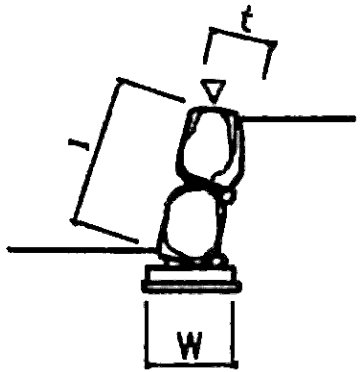
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ヶ 所	摘 要
1 基盤整備	3 敷地造成工	8	1	*安定処理			第3編2-7-2路床安定処理工に準ずる。		
		9	1	*置換			第3編2-7-3置換工に準ずる。		
		10	1	*サンドマット			第3編2-7-6サンドマット工に準ずる。		
		11	1	*パーチカルドレーン			第3編2-7-7パーチカルドレーン工に準ずる。		

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要
1 基盤整備	5 植栽基盤工	3 透水層工	1	開渠排水	基準高▽	±30	施工延長 40m(測点間隔 25mの場合 は 50m)につき 1ヶ所、延長 40m(又は 50m)以下のものは、 1 施工箇所につき 2ヶ所。		
					幅 W ₁ 、W ₂	- 50			
					高さ h	- 30			
					延長 L	- 200			
		2	暗渠排水	幅 W ₁ 、W ₂	- 50	施工延長 40m(測点間隔 25mの場合 は 50m)につき 1ヶ所、延長 40m(又は 50m)以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。			
				高さ h	- 30				
				延長 L	- 200				1 施工箇所毎
		4 土層改良工	1 2 3 4	普通耕 深耕 混層耕 心土破碎	幅 W	- 100	耕耘タイプ 毎につき 1ヶ所。 施工面積 1,600 m ² につき 1ヶ所、面積 1,600 m ² 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所		
					深さ h	- 50			
		5 土性改良工	1 2 3 4	土性改良 中和剤施用 除塩 施肥	幅 W	- 100	施肥配合タイプ あるいは除塩毎につき 1ヶ所。 施工面積 1,600 m ² につき 1ヶ所、面積 1,600 m ² 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所		
	深さ h				- 50				
	6 表土盛土工	1 2 3 4	盛土(流用表土) 盛土(発生表土) 盛土(採取表土) 盛土(購入表土)	基準高▽	- 50	施工延長 40m(測点間隔 25mの場合 は 50m)につき 1ヶ所、延長 40m(又は 50m)以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 施工面積 1,600 m ² につき 1ヶ所、面積 1,600 m ² 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 基準高は各法肩で測定。又は、 施工面積のほぼ中心と各法肩で測定。			
				法長 ℓ	ℓ < 5m				- 100
					ℓ ≥ 5m				法長の
									- 2%
				幅 W ₁ 、W ₂	- 100				

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要
1 基盤整備	5 植栽基盤工	7 人工地盤工	2	押さえコンクリート	基準高▽	設計値以上	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		
					厚さ t	設計値以上			
					幅	- 25			
			4	人工地盤排水層	延長 L	- 200	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		
		深さ h	- 30						
		5 6	フィルター 防根シート	延長 L	- 200	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。			
		8	立排水浸透柵	基準高▽	±30	1ヶ所毎 ※は、現場打部分のある場合。			
				※厚さ t ₁ ~ t ₄	- 20				
	※幅 W ₁ 、W ₂			- 30					
	※高さ h			- 30					
	6 *法面工	3 法面ネット工	1	法面ネット			第 3 編 2-14-4-2 法枠工 (プレキャスト法枠工) に準ずる。		

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ヶ 所	摘 要	
1 基 盤 整 備	6 * 法 面 工	4 * 植 生 工	1	*種子散布			第3編 2-14-2-1 植生工(種子散布工)(張芝工)(筋芝工)(市松芝工)(植生シート工)(植生マット工)(植生筋工)(人工張芝工)(植生穴工)に準ずる。			
			4	*植生シート						
			5	*植生マット						
			6	公園種子帯						
			7	公園張芝						
			8	公園筋芝						
			9	公園市松芝						
			10	*人工張芝						
			11	*植生穴						
			2	*客土吹付				第3編 2-14-2-2 植生工(植生基材吹付工)(客土吹付工)に準ずる。		
			3	*植生基材吹付						
	5 * 法 枠 工	1 4	*現場打法枠 *吹付枠			第3編 2-14-4-1 法枠工(現場打法枠工)(現場吹付法枠工)に準ずる				
				2	*プレキャスト法枠				第3編 2-14-4-2 法枠工(プレキャスト法枠工)に準ずる	
				3	金属製法枠					
	6 編 柵 工	1	編柵	高さh	±30	1ヶ所/1施工箇所				
				延長L	-200					
	7 * か ご 工	1	*じゃかご			第3編 2-3-27-1 じゃかごに準ずる。				
				2	*ふとんかご				第3編 2-3-27-2 ふとんかごに準ずる。	
	7 * 軽 量 盛 土 工	2 * 軽 量 盛 土 工	1 2 3 4 5	*軽量盛土			第1編 2-4-3 路体盛土工に準ずる。			
				*コンクリート床版						
				*基礎コンクリート						
*壁体										
*裏込碎石										

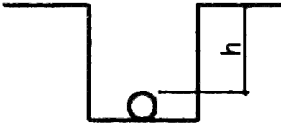
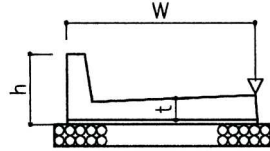
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要	
1 基 盤 整 備	8 * 擁 壁 工	4 現 場 打 擁 壁 工 (構 造 物 単 位) [・ 現 場 打 擁 壁 工	1	*小型擁壁			第3編 2-15-1 現場打擁壁工に準ずる。			
			2	*重力式擁壁						
			3	*もたれ式擁壁						
			4	*逆T型擁壁						
			5	*L型擁壁						
			6	*鉄筋						
			7	*裏込碎石						
			8	*止水板						
			13	*コンクリート						
			14	*型枠						
			15	*足場						
			16	*目地板						
17	*水抜パイプ									
18	*吸出し防止材									
9	*基礎材				第3編 2-4-1-1 一般事項(砕石基礎工)(均しコンクリート)に準じる。					
11	*均しコンクリート									
10	公園基礎材		幅W	設計値以上	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 施工面積1,600m ² につき1ヶ所、面積1,600m ² 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。					
12	公園均しコンクリート		厚さ t ₁ 、t ₂	-30						
		延長L	各構造物の規格値による。							
7	擁壁高さ調整	基準高▽	基準値	1ヶ所/1施工箇所						
5 * プ レ キ ャ ス ト 擁 壁 工	1 2 3	1	*プレキャストL型擁壁			第3編 2-15-2 プレキャスト擁壁工に準ずる。				
		2	*プレキャスト逆T型擁壁							
		3	*側溝付プレキャスト擁壁							

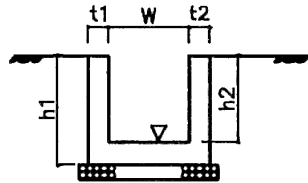
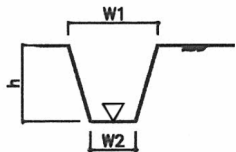
章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定ヶ所	摘要
1 基盤整備	8 * 擁壁工	6 * 補強土壁工	1	* 補強土壁基礎			第3編 2-15-2 プレキャスト擁壁工に準ずる。 第1編 2-3-4 盛土補強工、第3編 2-5-15-3 補強土壁工に準ずる。		
			2	* 帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁					
			3	* ショテキスタイル補強土壁					
		7 * コンクリートブロック工	1	* コンクリートブロック基礎			第3編 2-5-3-1～-4 コンクリートブロック工に準ずる。		
2	* コンクリートブロック積								
3	* 間知ブロック張								
		4	* 平ブロック張						
		5	* 連節ブロック張						
		7	* 緑化ブロック積						
		8	* ブロック植栽						
		9	* 天端コンクリート						
		10	* 小口止コンクリート						
		8 石積工	1	崩れ積	基準高▽	±100	施工延長 40m（測点間隔 25m の場合は 50m）につき 1ヶ所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		
法長	$l < 3m$				-50				
l	$l \geq 3m$				-100				
厚さ（石積・張） t_1					-50				
厚さ（裏込） t_2					-50				
延長 L					-200				

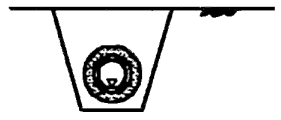
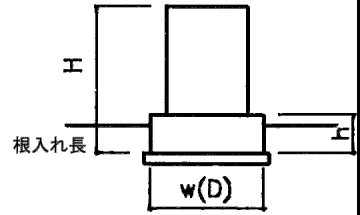
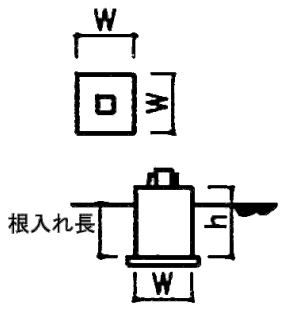
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ヶ 所	摘 要	
1 基 盤 整 備	8 * 擁 壁 工	8 石 積 工	2	面積			第3編 2-5-3-5 石積（張）工に準ずる。			
			3	玉石積						
			4	小端積						
			5	こぶだし石積						
			6	切石積						
			7	間知石積						
			8	雑割石積						
			9	雑石積						
			10	割石積						
			11	雑割石張						
			12	雑石張						
			13	石積高さ調整	基準高▽	設計値				1ヶ所／1施工箇所
			9 土 留 め 工	1	土留め	基準高▽				±50
高さ h	-50									
根入れ長	設計値以上									
延長 L	-200	1 施工箇所毎								

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ヶ 所	摘 要
	9 公園 カル バート 工	4 * 現場 打函 渠工 (構造 物単 位) ・ 現場 打函 渠工	1 2 7 8 9 7 8 9 10	* 函渠 * 鉄筋 * コンクリート * 型枠 * 足場 * 支保 * 目地板 * 止水板 * 水抜パイプ			第10編 1-9-6 場所打函渠工に準ずる。		
		5 * プレ キャスト カル バート 工	1	* プレキャストカルバート			第3編 2-3-28 プレキャストカルバート工に準ずる。		

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要	
1	10	3	1	遊具移設	設置高さ H_1	± 30	1ヶ所 / 1基			
					基 礎	幅 $w(D)$				-30
						高さ h	-30			
						根入れ長	設計値以上			
			2	小工作物移設	設置高 H	設計値以上	1ヶ所 / 1基			
					基 礎	幅 $w(D)$				-30
高さ h	-30									
根入れ長	設計値以上									
2	3	10	1	防風ネット	高さ H	± 30	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所。 延長 40m (又は 50m) 以下の ものは 1 施工箇所につき 2ヶ 所。			
					延長 L	-200			1 施工箇所毎	
					8	保護柵	設置高さ H		設計値以上	1ヶ所 / 1 施工箇所
			根入れ長	設計値以上						
			延長 L	-200						
			11	樹 名 板 工	1	埋込型樹名板	設置高さ H		設計値以上	1ヶ所 / 5基
基 礎	幅 $w(D)$	-30					基礎 5基毎			
	高さ h	-30								

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要	
2	3	12	1	根囲い保護	設置高さH	設計値以上	1ヶ所／1基			
					基 礎	幅w (D)	-30			基礎1基毎
						高さh	-30			
						根入れ長	設計値以上			
3	3	6	2	ミスト	延長L	-200	1ヶ所／1施工箇所			
			3	トリップパイプ	延長L	-200	1施工箇所毎			
			6	散水栓高さ調整	基準高▽	設計値	1ヶ所／1施工箇所			
	10	給水管路工	1	給水管	深さh	-30	施工延長40m(測点ヶ所25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。			
			3	埋設シート	延長L	-200				
	4	雨水排水設備工	*側溝	1	*L型側溝	基準高▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		
				3	*管(函)渠型側溝					
				4	*プレキャストU型側溝					
				6	*プレキャスト皿型側溝					
				7	*コルゲートフューム					
8				*自由勾配側溝						
9			特殊円形側溝							
2	現場打L型側溝	厚さt	-20							
		幅W	-30							
		高さh	-30							
		延長L	-200	1施工箇所毎						

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要
3 施 設 整 備	4 雨 水 排 水 設 備 工	6 * 側 溝 工	5	現場打側溝	基準高▽	±30	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 1 施工箇所毎		
					厚さ t ₁ 、t ₂	-20			
					幅 W	-30			
					高さ h ₁ 、h ₂	-30			
					延長 L	-200			
		10	公園素掘側溝	基準高▽	±30	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは、1 施工箇所につき 2ヶ所。 1 施工箇所毎			
				幅 W ₁ 、W ₂	-50				
				高さ h	-30				
				延長 L	-200				
		12	側溝高さ調整	基準高▽	設計値	1ヶ所 / 1 施工箇所			
		7 * 管 渠 工	1 2	公園管渠 *コルゲートパイプ			第3編 2-3-29-1 側溝工 (管渠)、 第3編 2-3-29-3 暗渠工に準ずる。		
8 * 集 水 樹 ・ マ ン ホ ー ル 工	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	*街渠樹 *集水樹 浸透樹 *プレキャスト街渠樹 *プレキャスト集水樹 塩化ビニル製樹 *マンホール *プレキャストマンホール 公園マンホール 浸透マンホール			第3編 2-3-30 集水樹工に準ずる。				
			11 12	樹高さ調整 マンホール高さ調整	基準高▽	設計値	1ヶ所 / 1 施工箇所		

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要		
3 施 設 整 備	4 雨 水 排 水 設 備 工	9 * 地 下 排 水 工	1	透水コンクリート管 化学繊維管	基準高▽	±30	施工延長 40m（測点間隔 25mの 場合は 50m）につき 1ヶ所、延 長 40m（又は 50m）以下のもの は 1 施工箇所につき 2ヶ所。				
			2							延長 L	-200
		3	* 地下排水			第3編 2-3-29-3 暗渠工に準ずる。					
		10 公 園 水 路 工	* 場所打水路 プレキャスト水路			第3編 2-3-29-2 現場打水路工に 準ずる。					
	6 電 気 設 備 工	3 照 明 設 備 工	3	1	* ハンドホール			第10編 2-12-5-2 ケーブル配管工 （ハンドホール）に準ずる。			
				2	ハンドホール高さ調整	基準高▽	設計値	1ヶ所 / 1 施工箇所			
				4	引込柱 分電盤	設置高さ H	設計値以上	1ヶ所 / 1 基			
						基 礎	幅 w (D)	-30			基礎 1 基毎
							高さ h	-30			
				根入れ長	設計値以上						
5	分電盤高さ調整	基準高▽	設計値	1ヶ所 / 1 施工箇所							
6	照明灯基礎	基 礎	幅 W	-30	基礎 1 基毎						
			高さ h	-30							
			根入れ長	設計値以上							

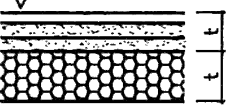
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要	
		4	4	スピーカー柱基礎	基 礎	幅 w (D) 高さ h 根入れ長	- 30 - 30 設計値以上	基礎 1 基毎		
		5	3	監視カメラ柱基礎	基 礎	幅 w (D) 高さ h 根入れ長	- 30 - 30 設計値以上	基礎 1 基毎		
		8	1 2 3	電線管 電線 埋設シート	深さ h 延長 L	- 30 - 200	施工延長 40m（測点ヶ所 25m の場合は 50m）につき 1ヶ所、 延長 40m（又は 50m）以下の ものは 1 施工箇所につき 2ヶ 所。 1 施工箇所毎			

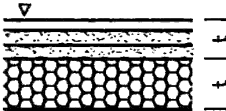
章	節	条	枝 番	工 種	測定項目	規格値				測定基準	測定ヶ所	摘 要
						個々の測定 値 (X)		10個の測定 値の平均 (X10)				
						中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上	小 規模 以上			
3 施 設 整 備	7 園 路 広 場 整 備 工	5 * ア ス フ ア ルト 舗 装 工	1	* 下層路盤	基準高▽	±40	±50	—	—	基準高は延長 40m 毎 又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、 舗装中心線および端 部で測定。 厚さは各車線 200m 毎 又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起 こして測定。 幅は、延長 80m 毎又 は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積 が上述の規模以下の 場合は、1 施工箇所につ き 2ヶ所を測定。		工事規模の考え方 中規模以上の工事とは、管理図 等を描いた上での管理が可能な 工事をいい、舗装施工面積が 10,000 m ² 以上あるいは使用する 基層および表層用混合物の総使 用量が、3,000 t 以上の場合が該 当する。 小規模工事とは、中規模以上の 工事より規模は小さいものの、管 理結果を施工管理に反映できる 規模の工事をいい、同一工種の施 工が数日連続する場合で、次のい ずれかに該当するものをいう。 ① 施工面積で 2,000 m ² 以上 10,000 m ² 未満 ② 使用する基層及び表層用混合 物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満 厚さは、個々の測定値が 10 個 に 9 個以上の割合で規格値を満 足しなければならないとともに、 10 個の測定値の平均値 (X10) に ついて満足しなければならない。 ただし、厚さのデータ数が 10 個 未満の場合は測定値の平均値は 適用しない。
				厚さ	-45	-45	-15	-15				
				幅	-50	-50	—	—				
			2	* 上層路盤	厚さ	-25	-30	-8	-10			
				幅	-50	-50	—	—				

章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値				測定基準	測定ヶ所	摘要	
						個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)					
						中規模以上	小規模以上	中規模以上	小規模以上				
3 施設整備	7 園路広場整備工	5 *アスファルト舗装工	4	*基層	厚さ	-9	-12	-3	-4	幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、厚さは、施工面積 500 m ² 毎に 1個の割でコアーを採取して測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。		工事規模の考え方 中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が 10,000 m ² 以上あるいは使用する基層および表層用混合物の総使用量が、3,000 t 以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。 ①施工面積で 2,000 m ² 以上 10,000 m ² 未満 ②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満 厚さは、個々の規定値が 10 個に 9 個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10 個の測定値の平均値 (X10) について満足しなければならない。 ただし、厚さのデータ数が 10 個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。 コアーの採取について 橋面舗装等でコアー採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることが出来る。	
				幅	-25	-25	-	-					
			6	*表層	厚さ	-7	-9	-2	-3				幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、厚さは、施工面積 500 m ² 毎に 1個の割でコアーを採取して測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。
					幅	-25	-25	-	-				
					平坦性	-		3m プロファイルメータ - (σ) 2.4mm 以下 直読式 (足付き) (σ) 1.75mm 以下					

章	節	条	枝 番	工 種	測定項目	規格値				測定基準	測定ヶ所	摘 要
						個々の測定 値 (X)		10個の測定 値の平均 (X10)				
						中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上	小 規模 以上			
3 施 設 整 備	7 園 路 広 場 整 備 工	6 * 排 水 性 舗 装 工	1	* 下層路盤	基準高▽	±40	±50	—	—	基準高は延長 40m 毎 又は、施工面積 500 m ² 毎に1ヶ所の割とし、 舗装中心線および端 部で測定。 厚さは各車線 200m 毎 又は、施工面積 500 m ² 毎に1ヶ所を掘り起 こして測定。 幅は、延長 80m 毎又 は、施工面積 500 m ² 毎 に1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積 が上述の規模以下の 場合は、1 施工箇所につ き2ヶ所を測定。		工事規模の考え方 中規模以上の工事とは、管理図 等を描いた上での管理が可能な 工事をいい、舗装施工面積が 10,000 m ² 以上あるいは使用する 基層および表層用混合物の総使 用量が、3,000 t 以上の場合が該 当する。 小規模工事とは、中規模以上 の工事より規模は小さいもの の、管理結果を施工管理に反映 できる規模の工事をいい、同一 工種の施工が数日連続する場 合が該当する。 コア採取について 橋面舗装等でコア採取に より床版等に損傷を与える恐 れがある場合は、他の方法によ ることが出来る。
					厚さ	-45	-45	-15	-15			
					幅	-50	-50	—	—			
			2	* 上層路盤	厚さ	-25	-30	-8	-10			
幅	-50	-50			—	—						

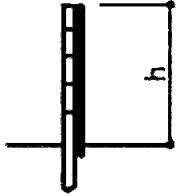
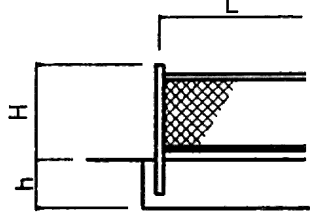
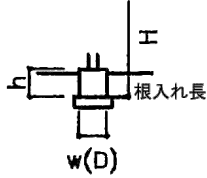
章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値				測定基準	測定ヶ所	摘要
						個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)				
						中規模以上	小規模以上	中規模以上	小規模以上			
3 施設整備	7 園路広場整備工	6 *排水性舗装工	4	*基層	厚さ	-9	-12	-3	-4	幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、厚さは、施工面積 500 m ² 毎に 1個の割でコアーを採取して測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。		<p>工事規模の考え方</p> <p>中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が 10,000 m² 以上あるいは使用する基層および表層用混合物の総使用量が、3,000 t 以上の場合が該当する。</p> <p>小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。</p> <p>コアーの採取について</p> <p>橋面舗装等でコアー採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることが出来る。</p>
				幅	-25	-25	-	-				
			6	*表層	厚さ	-7	-9	-2	-3			
					幅	-25	-25	-	-			
					平坦性	-		3m プロファイルメータ - (σ) 2.4mm 以下 直読式 (足付き) (σ) 1.75mm 以下				

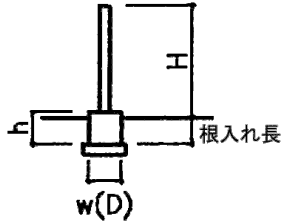
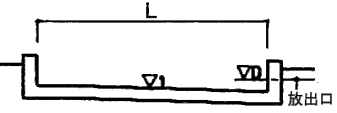
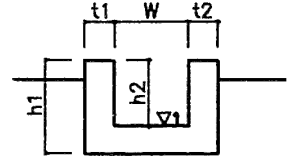
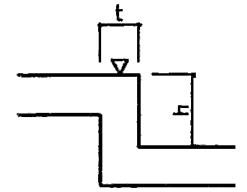
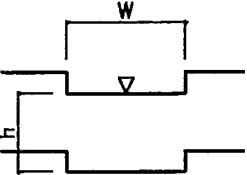
章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値		測定基準	測定ヶ所	摘要	
						個々の測定値 (X)	10個の測定値の平均 (X/10)				
3 施設整備	7 園路広場整備工	7 透水性舗装工	2	*路盤	基準高▽	±50	—	基準高は延長 40m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割で測定。 厚さは延長 200m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起こして測定。 幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。		<p>工事規模の考え方</p> <p>中規模以上の工事は、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が 3,000 t 以上の場合が該当する。</p> <p>小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合は該当する。</p> <p>コア採取について</p> <p>橋面舗装等でコア採取により床版等に損傷を与える恐れがある場合は、他の方法によることが出来る。</p>	
					厚さ	t < 150	-30				-10
						t ≥ 150	-45				-15
					幅		-100				—
			3	*表層	厚さ	-9	-3	幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、厚さは、延長 200m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1 個の割でコア採取して測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。			
	幅	-25	—								

章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値		測定基準	測定ヶ所	摘要	
							個々の測定値 (X)					
							中規模以上	小規模以上				
3	7	8	1	公園アスファルト舗装 公園アスファルト薄層カラー舗装 透水性アスファルト舗装 脱色アスファルト舗装	基準高▽		±50		基準高は延長 40m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割で測定。 厚さは延長 200m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起こして測定。 幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。		<p>工事規模の考え方</p> <p>中規模以上の工事とは、管理図書等を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が 10,000 m² 以上あるいは使用する基層および表層用混合物の総使用量が、3,000 t 以上の場合が該当する。</p> <p>小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。</p> <p>①施工面積で 2,000 m² 以上 10,000 m² 未満</p> <p>②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満</p> <p>厚さは、個々の規定値が 10 個に 9 個以上の割合で規格値を満足しなればならないとともに、10 個の測定値の平均値 (X10) について満足しなればならない。ただし、厚さのデータ数が 10 個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。</p>	
					路盤工	厚さ	t < 150	—				-30
						厚さ	t ≥ 150	—				-45
					表層工	幅		-100				
						厚さ		-10				
						幅		-25				

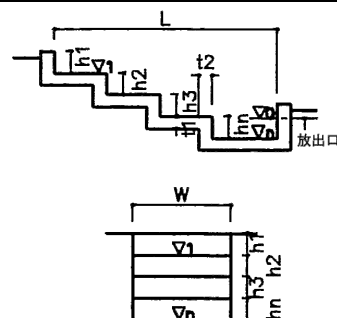
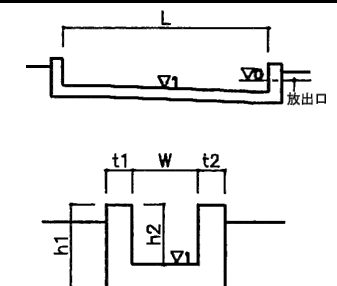
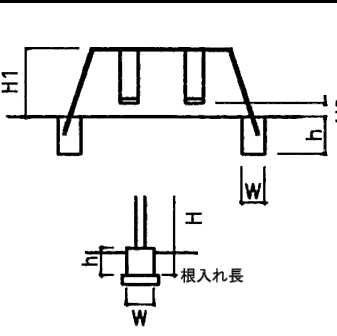
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ヶ 所	摘 要
3 施 設 整 備	7 園 路 広 場 整 備 工	16 園 路 縁 石 工	1	コンクリート縁石			第3編 2-3-5 縁石工（縁石・アスカーブ）に準ずる。		
			2	現場打縁石					
			3	駒止めブロック					
			4	舗装止め					
			5	擬石縁石					
			6	レンガ縁石					
			7	木縁石					
			8	見切材（仕切材）					
			9	石材縁石					
			10	縁石高さ調整					
	17 * 区 画 線 工	1	* 溶融式区画線			第3編 2-3-9 区画線工に準ずる。			
		2	* ペイント式区画線						
		3	* 区画線消去						
	18 階 段 工	1	コンクリート階段			第3編 2-3-22 階段工に準ずる。			
		2	コンクリートブロック階段						
		3	丸太階段						
		4	擬木階段						
		5	石材階段						
6		階段高さ調整	基準高▽	設計値	1ヶ所／1施工箇所				

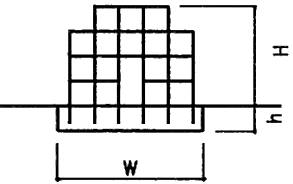
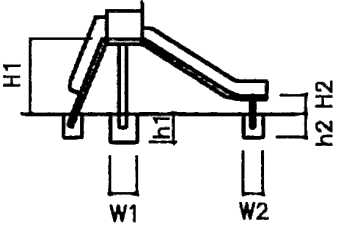
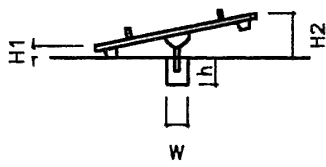
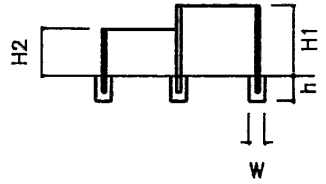
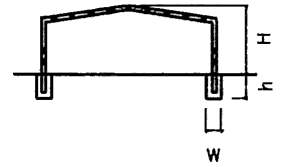
章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定ヶ所	摘要					
3	7	19	1 4 6	公園橋橋台 石橋橋台 木橋橋台	基準高▽	±20	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は図面の寸法表示 ヶ所で測定							
					厚さ t									
					天端幅 W_1 (橋軸方向)									
					天端幅 W_2 (橋軸方向)									
					敷幅 W_3 (橋軸方向)									
					高さ h_1									
					胸壁の高さ h_2									
					天端長 l_1									
					敷 長 l_2									
					胸壁間距離 l									
					支点長及び 中心線の変化									
					2	公園橋設置				基準高▽	±30	1ヶ所 / 1施工箇所		
					3	八ッ橋				高さ h	±30			
		5	石橋設置	幅 W	-30									
		7	木橋設置	延長 L	-30									
		8	浮き栈橋	根入れ長	設計値以上									
		20	デ ッ キ 工	1 2	デッキ基礎 デッキ設置	基準高▽	±30	1 基毎						
						基	幅 w (D)				-30			
							高さ h				-30			
						礎	根入れ長				設計値以上			
延長 L	-30													

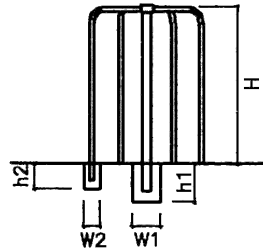
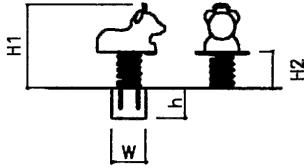
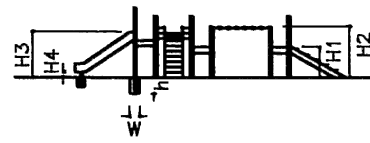
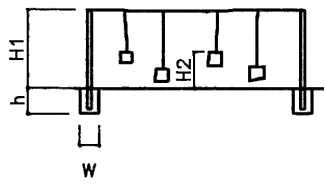
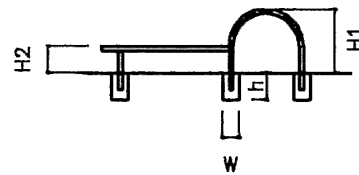
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要	
3 施 設 整 備	7 園 路 広 場 整 備 工	23 植 樹 ブ ロ ッ ク 工			基準高▽	±30	第3編 2-3-5 縁石工（縁石・アスカーブ）に準ずる。			
					基	幅 w (D)				-30
						高さ h				-30
					礎	根入れ長				設計値以上
	延長 L	-30								
	8 修 景 施 設 整 備 工	5 袖 垣 ・ 垣 根 工	1 2	袖垣 垣根	高さ h	±30	施工延長 40m（測点間隔 25m の場合は 50m）につき 1ヶ所。延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。			
					延長 L	-200				
		7 ト レ リ ス 工	1 2	トリス 緑化フェンス	基準高▽	設計値以上	1ヶ所 / 1基			
					基	幅 w (D)	-30			基礎 1 基 毎
						高さ h	-30			
礎					根入れ長	設計値以上				
延長 L	-200	1ヶ所 / 1 施工箇所								
										

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要	
3 施 設 整 備	8 修 景 施 設 整 備 工	8 モ ニ ュ メ ン ト 工	1	モニュメント 記念碑	基準高▽	設計値以上	1ヶ所／1基			
					基 礎	幅 w (D)	-30			基礎 1 基毎
			高さ h			-30				
			根入れ長			設計値以上				
			延長 L		-200	1ヶ所／1施工箇所				
		9 小 規 模 水 景 施 設 工	1	流れ	基準高 ▽ ₀ 、▽ ₁	±30	1ヶ所／1施工箇所			※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。
					厚さ t ₁ 、t ₂	-20				
					幅 W	-30				
					高さ h ₁ 、h ₂	-30				
					延長 L	-200				
2	滝	基準高▽	±30	1ヶ所／1施工箇所			※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。			
		厚さ t	-20							
		幅 W	-30							
		高さ h	-30							

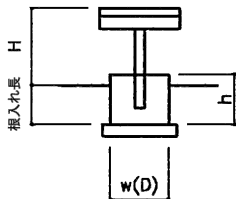
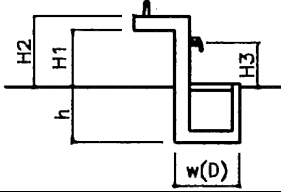
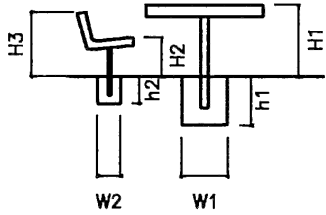
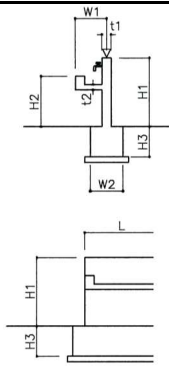
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要
3 施設 整備	8 修景 施設 整備 工	9 小規模 水景 施設 工	3	池	基準高 $\nabla_0、\nabla_1$	± 30	1ヶ所／1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。		
					厚さ $t_1 \sim t_4$	-20			
					幅 $W_1、W_2$	-30			
					高さ $h_1、h_2$	-30			
			4	州浜	厚さ t	-20	1ヶ所／1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。		
					幅 W	-30			
					面積 A	設計値以上			
			5	壁泉	基準高 $\nabla_0 \sim \nabla$	± 30	1ヶ所／1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。		
					厚さ $t_1 \sim t_4$	-20			
					幅 W	-30			
					高さ $h_1 \sim h_4$	-30			
					長さ $L_1、L_2$	-30			

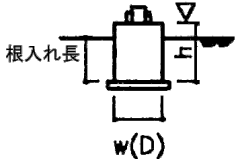
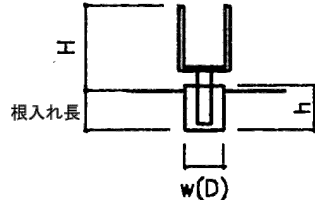
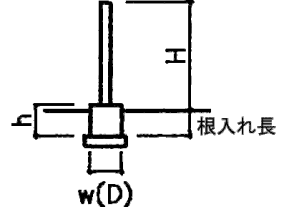
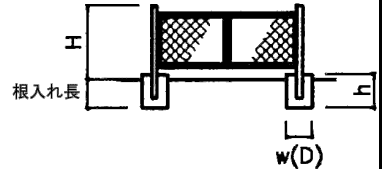
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要
3 施 設 整 備	8 修 景 施 設 整 備 工	9 小 規 模 水 景 施 設 工	6	カスケード	基準高 $\nabla_0 \sim \nabla_n$	± 30	1ヶ所 / 1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。		
					厚さ t_1, t_2	-20			
					幅 W	-30			
					高さ $h_1 \sim h_n$	-30			
					長さ L	-30			
					段数	0 段			
	7	カナル	基準高 ∇_0, ∇_1	± 30	1ヶ所 / 1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。				
			厚さ t_1, t_2	-20					
			幅 W	-30					
			高さ h_1, h_2						
			延長 L	-200					
9 遊 戯 施 設 整 備 工	3 遊 具 組 立 設 置 工	3	プラソ	設置高さ H_1, H_2	± 30	1ヶ所 / 1基 基礎 1 基毎			
				基 礎	幅 W				-30
					高さ h				-30
					根入れ長				設計値以上

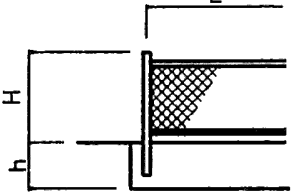
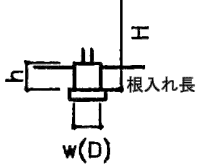
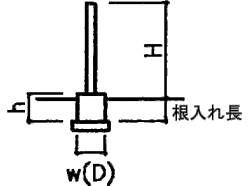
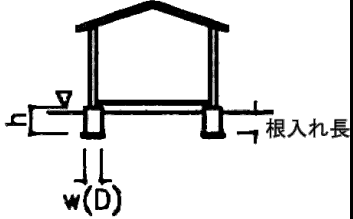
章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定ヶ所	摘要	
3 施設 整備	9 遊 戯 施 設 整 備 工	3 遊 具 組 立 設 置 工	2	ジヤングジム	設置高さH	±30	1ヶ所／1基			
					基礎	幅W	-30			基礎1基毎
						高さh	-30			
						根入れ長	設計値以上			
			3	滑台	設置高さ H ₁ 、H ₂	±30	1ヶ所／1基			
					基礎	幅 W ₁ 、W ₂	-30			基礎1基毎
						高さ h ₁ 、h ₂	-30			
						根入れ長	設計値以上			
			4	シーソー	設置高さ H ₁ 、H ₂	±30	1ヶ所／1基			
					基礎	幅W	-30			基礎1基毎
						高さh	-30			
						根入れ長	設計値以上			
			5	鉄棒	設置高さ H ₁ 、H ₂	±30	1ヶ所／1基			
					基礎	幅W	-30			基礎1基毎
						高さh	-30			
						根入れ長	設計値以上			
			6	ラダー	設置高さ H ₁ 、H ₂	±30	1ヶ所／1基			
					基礎	幅W	-30			基礎1基毎
						高さh	-30			
						根入れ長	設計値以上			

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要	
3 施 設 整 備	9 遊 戯 施 設 整 備 工	3 遊 具 組 立 設 置 工	7	はん登棒	設置高さH	±30	1ヶ所／1基			
					基 礎	幅 W ₁ 、W ₂	-30			基礎1基毎
						高さ h ₁ 、h ₂	-30			
						根入れ長	設計値以上			
			8	スプリング遊具	設置高さ H ₁ 、H ₂	±30	1ヶ所／1基			
基 礎	幅W	-30	基礎1基毎							
	高さh	-30								
9	複合遊具	設置高さ H ₁ ～H _n	±30	1ヶ所／1基						
		基 礎	幅W	-30			基礎1基毎			
			高さh	-30						
10	アスレチック遊具	設置高さ H ₁ 、H ₂	±30	1ヶ所／1基						
		基 礎	幅W	-30			基礎1基毎			
			高さh	-30						
11	健康遊具施設	設置高さ H ₁ 、H ₂	±30	1ヶ所／1基		※監督員との協議による。				
		基 礎	幅W	-30			基礎1基毎			
			高さh	-30						
				根入れ長	設計値以上					

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要
3 施 設 整 備	9 遊 戯 施 設 整 備 工	4 小 規 模 現 場 打 裕 吾 工	1	砂 場	基準高▽	±30	1ヶ所／1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。		
					厚さ $t_1 \sim t_4$	-20			
					幅 W_1, W_2	-30			
					高さ h_1, h_2	-30			
		2	現 場 打 遊 具	厚さ t	-20	1ヶ所／1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。			
				幅 W_1, W_2	-30				
				高さ $h_1 \sim h_4$	-30				
				長さ L	-30				
		3	徒 渉 池	基準高 ▽ ₀ 、▽ ₁	±30	1ヶ所／1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。			
				厚さ $t_1 \sim t_4$	-20				
				幅 W_1, W_2	-30				
				高さ h_1, h_2	-30				


章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要	
3 施設整備	10 サービス施設整備工	3 時計台工	1	時計台	設置高さH	設計値以上	1ヶ所／1基			
					基礎	幅w(D)	-30			基礎1基毎
						高さh	-30			
		基礎	根入れ長	設計値以上						
		4 水飲み場工	1	水飲み場	設置高さ $H_1 \sim H_3$	± 30	1ヶ所／1基			
					基礎	幅w(D)	-30			基礎1基毎
						高さh	-30			
		基礎	根入れ長	設計値以上						
		6 テーブル・ベンチ工	1 2 3 4 5	ベンチ 縁台 テーブル スツール 野外卓	設置高さ $H_1 \sim H_3$	± 30	1ヶ所／1基			
					基礎	幅 W_1, W_2	-30			基礎1基毎
						高さ h_1, h_2	-30			
					基礎	根入れ長	設計値以上			
8 炊事場工	1	炊事場	基準高▽	± 30	1ヶ所／1基					
			厚さ t_1, t_2	-20						
			幅 W_1, W_2	-30						
			高さ $H_1 \sim H_3$	-30						
			長さL	-30						

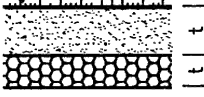
章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ヶ 所	摘 要	
3	11	3	1	リサイクル施設基礎	基準高▽	±30	1ヶ所 / 1施工箇所			
					基	幅 w (D)				-30
						高さ h				-30
						根入れ長				設計値以上
		5	1 2	くず入れ 吸殻入れ	設置高さH	設計値以上	1ヶ所 / 1基			
					基	幅 w (D)	-30			基礎 1基毎
						高さ h	-30			
						根入れ長	設計値以上			
		6	2	手押しポンプ	設置高さH	設計値以上	1ヶ所 / 1基			
					基	幅 w (D)	-30			基礎 1基毎
						高さ h	-30			
						根入れ長	設計値以上			
		7	1 2 3	門壁 門柱 門扉	設置高さH	設計値以上	1ヶ所 / 1基			
					基	幅 w (D)	-30			基礎 1基毎
						高さ h	-30			
						根入れ長	設計値以上			

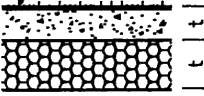
章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定ヶ所	摘要			
3	11	8	1 2 3 4 5 6 7	フェンス 柵 手すり *転落(横断)防止柵 *ガードレール *ガードケール *ガードパイプ	設置高さH	設計値以上	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所。延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。					
					基	幅 w (D)				- 30	1ヶ所 / 1 施工箇所	
						高さ h	- 30					
						礎	根入れ長	設計値以上				
					延長 L	- 200						
					9	1 2 3	車止め *車止めポスト 車椅子ゲート	設置高さH		設計値以上	1ヶ所 / 1 基 基礎 1 基毎	
								基		幅 w (D)		
										礎	高さ h	
	12	3	4	1	四阿基礎	基準高▽	±30	1ヶ所 / 1 施工箇所				
						基	幅 w (D)				- 30	
礎							高さ h				- 30	
礎							根入れ長				設計値以上	

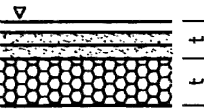
章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値				測定基準	測定ヶ所	摘要		
						個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)						
						中規模以上	小規模以上	中規模以上	小規模以上					
4	グラウンド・コート整備	4	1	*下層路盤	基準高▽	±40	±50	—	—	基準高は延長 40m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、舗装中心線および端部で測定。 厚さは各車線 200m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起こして測定。 幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。		<p>工事規模の考え方</p> <p>中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が、3,000 t 以上の場合が該当する。</p> <p>小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。</p> <p>①施工面積で 2,000 m²以上 10,000 m²未満</p> <p>②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満</p> <p>厚さは、個々の規定値が 10 個に 9 個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10 個の測定値の平均値 (X10) について満足しなければならない。</p>		
					厚さ	-45	-45	-15	-15					
					幅W	-50	-50	—	—					
				2	*上層路盤 中層	厚さ	-25	-30	-8				-10	幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、厚さは、延長 80 m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起こして測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。
				3		幅W	-50	-50	—				—	

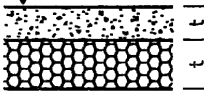
章	節	条	枝 番	工 種	測定項目	規格値				測定基準	測定ヶ所	摘 要
						個々の測定 値 (X)		10個の測定 値の平均 (X10)				
						中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上	小 規模 以上			
4	3	4	4	* 基層	厚さ	-9	-12	-3	-4	幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、厚さは、施工面積 500 m ² 毎に 1個の割でコアーを採取して測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。	<p>工事規模の考え方</p> <p>中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が 3,000 t 以上の場合が該当する。</p> <p>小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工結果に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。</p> <p>①施工面積で 2,000 m²以上 10,000 m²未満</p> <p>②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満</p> <p>厚さは、個々の規定値が 10 個に 9 個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10 個の測定値の平均値 (X10) について満足しなければならない。</p>	
				幅W	-25	-25	-	-				

章	節	条	枝 番	工 種	測定項目	規格値			測定基準	測定ヶ所	摘 要		
						個々の 測定値 (X)		10個の 測定値 の平均 (X/10)					
						中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上					
4	3	4	5 6	クレー舗装 アスファルト舗装	路 盤 工	基準高▽	±50		—	基準高は延長 40m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割で測定。 厚さは延長 200m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起こして測定。 幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合には、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。		<p>工事規模の考え方</p> <p>中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が 3,000 t 以上の場合が該当する。</p> <p>小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工結果に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。</p> <p>①施工面積で 2,000 m² 以上 10,000 m² 未満</p> <p>②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満</p> <p>厚さは、個々の規定値が 10 個に 9 個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10 個の測定値の平均値 (X/10) について満足しなければならない。</p>	
						厚 さ	t < 150	—	-30				-10
							t ≥ 150	—	-45				-15
					幅	-100		—					
					表 層 工	厚さ	-10		幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、厚さは、延長 200m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起こして測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合には、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。				
						幅	-25						
平坦性	テニスコート 陸上競技場 野球場	± 5 mm 以内 ±10 mm 以内 ±20 mm 以内	—										

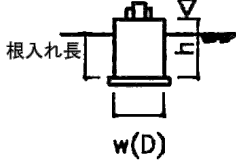
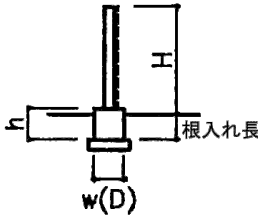
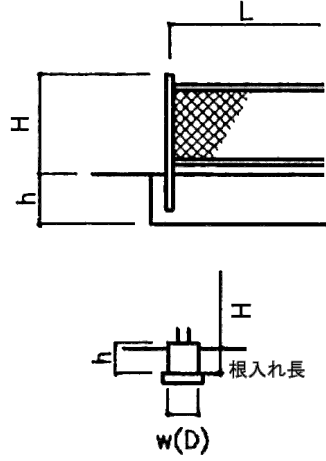
章	節	条	枝 番	工 種	測定項目		規格値			測定基準	測定ヶ所	摘 要	
							個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)				
							中規模以上	小規模以上	中規模以上				
4	3	4	7	天然芝舗装	路盤工	基準高▽	±50		—	基準高は延長 40m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割で測定。 厚さは延長 200m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起こして測定。 幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合には、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。		<p>工事規模の考え方</p> <p>中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が 3,000 t 以上の場合が該当する。</p> <p>小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工結果に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。</p> <p>①施工面積で 2,000 m² 以上 10,000 m² 未満</p> <p>②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満</p> <p>厚さは、個々の規定値が 10 個に 9 個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10 個の測定値の平均値 (X10) について満足しなければならない。</p>	
						厚さ	t < 150	—	—30				—10
							t ≥ 150	—	—45				—15
					幅	—100		—					
					表層工	厚さ	—10		幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合には、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。				
幅	—25												

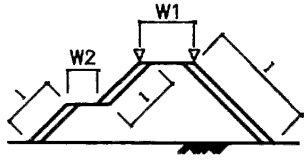
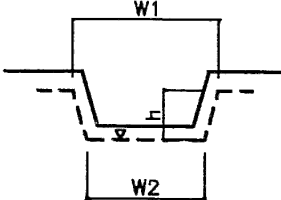
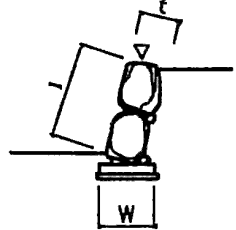
章	節	条	枝 番	工 種	測定項目	規格値			測定基準	測定ヶ所	摘 要		
						個々の 測定値 (X)		10個の 測定値 の平均 (X/10)					
						中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上					
4	グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 整 備	4	8	人工芝舗装	路 盤 工	基準高▽	±50		—	<p>基準高は延長 40m 毎又は、施工面積 500 m² 毎に 1ヶ所の割で測定。 厚さは延長 200m 毎又は、施工面積 500 m² 毎に 1ヶ所を掘り起こして測定。 幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合には、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。</p>		<p>工事規模の考え方 中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が 3,000 t 以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工結果に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。 ①施工面積で 2,000 m² 以上 10,000 m² 未満 ②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満 厚さは、個々の規定値が 10 個に 9 個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10 個の測定値の平均値 (X/10) について満足しなければならない。</p>	
						厚 さ	t < 150	—	-30				-10
							t ≥ 150	—	-45				-15
					幅	-100		—					
					表 層 工	厚さ	-10		<p>幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合には、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。</p>				
幅	-25												

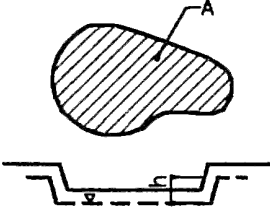
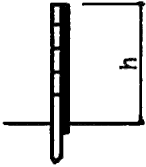
章	節	条	枝 番	工 種	測定項目		規格値			測定基準	測定ヶ所	摘 要	
							個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)				
							中規模以上	小規模以上	中規模以上				
4	3	4	9 10	全天候型舗装 (樹脂系) 全天候型舗装 (アスファルト系)	路 盤 工	基準高▽	±50		—	基準高は延長 40m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割で測定。 厚さは延長 200m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起こして測定。 幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合には、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。		<p>工事規模の考え方</p> <p>中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が 3,000 t 以上の場合が該当する。</p> <p>小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工結果に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。</p> <p>①施工面積で 2,000 m² 以上 10,000 m² 未満</p> <p>②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満</p> <p>厚さは、個々の規定値が 10 個に 9 個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10 個の測定値の平均値 (X10) について満足しなければならない。</p>	
						厚さ	t < 150	—	—30				—10
							t ≥ 150	—	—45				—15
						幅	—100		—				
	表層工	厚さ	—10		幅は、延長 80m 毎又は、施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合には、1 施工箇所につき 2ヶ所を測定。								
		幅	—25										
		平坦性 テニスコート 陸上競技場	±5 mm 以内 ±10 mm 以内		—								

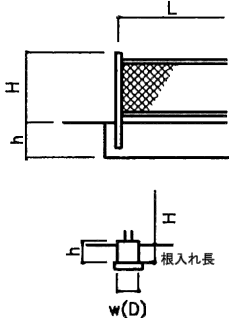
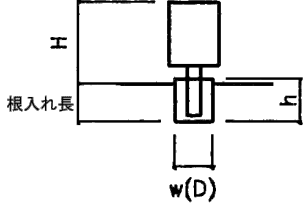
章	節	条	枝 番	工 種	測定項目	規格値			測定基準	測定ヶ所	摘 要		
						個々の 測定値 (X)		10個の 測定値 の平均 (X10)					
						中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上					
4	3	4	11	グラウンド・コート 砂舗装	路 盤 工	基準高▽	±50		—	基準高は延長 40m 毎又は、 施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割で測定。 厚さは延長 200m 毎又は、 施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所を掘り起こして 測定。 幅は、延長 80m 毎又は、 施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割に測定。なお、 延長、施工面積が上述の 規模以下の場合は、1 施 工箇所につき 2ヶ所を 測定。		<p>工事規模の考え方</p> <p>中規模以上の工事とは、 管理図等を描いた上での 管理が可能な工事をいい、 基層および表層用混合物 の総使用量が 3,000 t 以 上の場合が該当する。</p> <p>小規模工事とは、中規模 以上の工事より規模は小 さいものの、管理結果を施 工結果に反映できる規模 の工事をいい、同一工種 の施工が数日連続する場 合が該当する。</p> <p>①施工面積で 2,000 m² 以上 10,000 m² 未満</p> <p>②使用する基層及び表層 用混合物の総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満</p> <p>厚さは、個々の規定値が 10 個に 9 個以上の割合で 規格値を満足しなければ ならないとともに、10 個 の測定値の平均値 (X10) に ついて満足しなければならない。</p>	
						厚 さ	t < 150	—	—30				—10
							t ≥ 150	—	—45				—15
						幅	—100		—				
表 層 工	厚さ	—10		幅は、延長 80m 毎又は、 施工面積 500 m ² 毎に 1ヶ所の割とし、厚さは、 延長 200m 毎又は、施工 面積 500 m ² 毎に 1ヶ所 を掘り起こして測定。な お、延長、施工面積が上 述の規模以下の場合は、 1 施工箇所につき 2ヶ 所を測定。									
	幅	—25											

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ヶ 所	摘 要
4	3	5	1	コンクリート縁石 舗装止め 見切材（仕切材） 内圏縁石			第3編 2-3-8 縁石工（縁石・アスカーブ）に準ずる。		
			2						
			3						
4									
4	3	1	スタンド擁壁	基準高▽	±50	施工延長 40m（測点間隔 25m の場合は 50m）につき 1ヶ所。 延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。			
				厚さ t	-20				
				幅 W ₁ 、W ₂	-30				
				高さ h	h < 3m				-50
					h ≥ 3m				-100
				延長 L	-200				
	4	1	2	スタンドベンチ 現場打ベンチ	延長 L	-200	施工延長 40m（測点間隔 25m の場合は 50m）につき 1ヶ所。 延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要											
4	5	3	1	ダッグアウト基礎	基準高▽	±30	1ヶ所／1基													
					基	幅 w (D)				-30										
						高さ h				-30										
						礎				根入れ長	設計値以上									
		6	1	2	3	ファールポール ポスト ゴールポスト 支柱台 スポーツサークル 跳躍箱 踏切板	設置高さH	±30	1ヶ所／1基											
							基	幅 w (D)				-30								
								高さ h				-30								
								礎				根入れ長	設計値以上							
							13	13				13	13	塁ベース基礎	基準高▽	±30				
															基	幅 w (D)				-30
																礎				高さ h
		11	11	1	2	3	高尺ネットフェンス フェンス 防球ネット	設置高さH	設計値以上	施工延長 40m（測点間隔 25m の場合は 50m）につき 1ヶ所。 延長 40m（又は 50m）以下の ものは 1 施工箇所につき 2ヶ 所。 1 施工箇所毎										
								基	幅 w (D)				-30							
高さ h	-30																			
礎	根入れ長								設計値以上											
延長 L	-200																			

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要	
5	自然育成施設工	3 自然育成盛土工	1	蒔き出し	基準高▽	-50	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 施工面積 1,000 m ² につき 1ヶ所、面積 1,000 m ² 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 基準高は各法肩で測定する。 又は、施工面積のほぼ中心と各法肩で測定する。			
					法長 ℓ	$\ell < 5m$				-100
						$\ell \geq 5m$				法長の -2%
			幅 W_1 、 W_2	-100						
		4 自然水路工	1	遮水・止水シート	基準高▽	-50	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。			
					高さ h	-30				
					幅 W_1 、 W_2	-100				
					延長 L	-200				
			3	4	ごろた石積崩れ積	基準高▽	±100	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		
						法長 ℓ	$\ell/2 < 3m$			
				$\ell/2 \geq 3m$	-100					
					幅 W	-50				
					厚さ t	-50				
					延長 L	-200				
			5			砂・礫敷	厚さ t	$t < 15cm$	-25	幅は、施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。厚さは、施工延長 200m につき 1ヶ所、200m 以下は 2ヶ所、中央で測定。 又は施工面積 1,000 m ² に 1回。
	$t \geq 15cm$						-50			
	幅 W	-100								

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ケ 所	摘 要		
5 自 然 育 成	2 自 然 育 成 施 設 工	5 水 田 工	1	遮水・止水シート	基準高▽	-50	1ヶ所／1施工箇所				
					高さh	-30					
					面積A	設計値以上					
		11 自 然 育 成 型 護 岸 工	10 し が ら み 柵 工	1	しがらみ柵	高さh	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所。延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。			
						延長L	-200				
			17 公 園 張 芝 工	17 公 園 筋 芝 工	17 公 園 市 松 芝 工	3	*階段ブロック積			第3編2-5-3コンクリートブロック工に準ずる。	
						4	*魚巣ブロック積				
						5	*石積			第3編2-5-5石積（張）工に準ずる。	
						6	*石張				
		19 公 園 筋 芝 工	19 公 園 市 松 芝 工	19 公 園 市 松 芝 工	8	*雑割石張					
					9	*かごマット			第3編2-3-26-2（多自然護岸工）かごマットに準ずる。		
20 公 園 市 松 芝 工	20 公 園 市 松 芝 工	20 公 園 市 松 芝 工	17	*種子散布			第3編2-14-2-1植生工（種子散布）（張芝工）（筋芝工）（市松芝工）（植生シート工）（植生マット工）（植生筋工）（人工張芝工）（植生穴工）に準ずる。				
			18	公園張芝							
20 公 園 市 松 芝 工	20 公 園 市 松 芝 工	20 公 園 市 松 芝 工	18	公園張芝							
			19	公園筋芝							
20 公 園 市 松 芝 工	20 公 園 市 松 芝 工	20 公 園 市 松 芝 工	19	公園筋芝							
			20	公園市松芝							

章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定ヶ所	摘要	
5 自然 育成	2 自然 育成 施設 工	12 保護 柵 工	1	保護柵	設置高さH	設計値以上	施工延長 40m（測点間隔 25mの 場合は 50m）につき 1ヶ所。延 長 40m（又は 50m）以下のもの は 1 施工箇所につき 2ヶ所。 1 施工箇所毎			
					基	幅 w (D)				- 30
						高さ h				- 30
					礎	根入れ長				設計値以上
						延長 L				- 200
		13 解説 板 工	1	解説板	設置高さH	設計値以上	1ヶ所 / 1基 基礎 1基毎			
					基	幅 w (D)				- 30
						高さ h				- 30
					礎	根入れ長				設計値以上
		16 自然 育成 成型 護岸 基礎 工	1	* 現場打基礎				第 3 編 2-4-3-1 基礎工（護岸）（現 場打）に準ずる。		
				2	* プレキャスト基礎			第 3 編 2-4-3-2 基礎工（護岸）（プ レキャスト）に準ずる。		
		17 * 沈 床 工	1 2 3 4 5 6 7	* 木工沈床 * 改良沈床 * 粗朶沈床 * 袋詰玉石 * 吸出し防止材 * 粗朶単床 * 粗朶柵				第 3 編 2-3-18 沈床工に準ずる。		

章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 ヶ 所	摘 要
5 自 然 育 成	2 自 然 育 成 施 設 工	18	1	* 捨石			第 3 編 2-3-19 捨石工に準ずる。		
		*	2	* 表面均し					
			3	* 吸出し防止材					
		22	1	* 杭出し水制			第 6 編 1-10-6 杭出し水制工に準ずる。		

品質管理基準および規格値

*試験区分	必須：現場における検収時に実施する試験項目 その他：試験成績表、ミルシートで確認でき、必要に応じて現場検収を行う試験項目
*検査方法	品質 確認：目視（検測）により検査を行うもの 照合：品質試験成績表等で照合を行い検査を行うもの 試験：監督員立ち会いのもとで試験を行うもの
	数量 出来形：施工後に数量を検査するもの 検量：材料検査時に数量を検査するもの

区分	番号	材 料	種別	試験区分	検査方法		試験（測定）項目	試験（測定）方法	規格値	試験（測定）基準	摘 要	
					品質	数量						
土・石材	1	たたき粘土	材料	その他	照合	検量	土の粒度試験	JIS A 1204	設計図書による。	当初及び土質の変化した時。		
							土粒子の密度試験	JIS A 1202				
							土の含水比試験	JIS A 1203				
							土の透水試験	JIS A 1218				
	2	土舗装材	材料	その他	照合	出来形	土の粒度試験	JIS A 1204	設計図書による。	当初及び土質の変化した時。		
							土粒子の密度試験	JIS A 1202				
							土の含水比試験	JIS A 1203				
	3	クレー舗装材	材料	その他	照合	出来形	土の粒度試験	JIS A 1204	設計図書による。	当初及び土質の変化した時。		
							土粒子の密度試験	JIS A 1202				
							土の含水比試験	JIS A 1203				
				材料	その他	照合	出来形	硬度	プロクター・ドール	陸上競技場 50～110 野球場 30～80 テニスコート 40～110	1,000 m ² 毎	
4	アンツーカー舗装材	材料	その他	照合	検量	物性値・成分値は製造者からの試験表による。		試験表の確認				

区分	番号	材料	種別	試験区分	検査方法		試験(測定)項目	試験(測定)方法	規格値	試験(測定)基準	摘要
					品質	数量					
土・石材	4	アンツーカー舗装材	材料	その他	照合	検量	土の含水比試験	JIS A 1203	設計図書による。	<ul style="list-style-type: none"> 路体：当初及び土質の変化した時。 路床：含水比の変化が認められた時。 	
							粗骨材の形状試験	舗装調査・試験 法便覧[2]-45	細長、あるいは扁平な石片：10%以下	<ul style="list-style-type: none"> 中規模以上の工事：施工前、材料変更時 小規模以下の工事：施工前 	<ul style="list-style-type: none"> 中規模以上の工事とは、管理図を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が10,000m²あるいは使用する基層および表層用混合物の総使用量が3,000t以上の場合が該当する。 小規模工事は管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。 <ul style="list-style-type: none"> ①施工面積で2,000m²以上10000m²未満 ②使用する基層および表層用混合物の総使用量が500t以上、3000t未満(コンクリートでは400m³以上、1000m³未満)。 <p>ただし、以下に該当するものについても小規模工事として取り扱うものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)路盤：施工面積が1,000m²を超えるもの 2)アスファルト舗装：同一配合の合材が100t以上のもの

区分	番号	材料	種別	試験区分	検査方法		試験（測定）項目	試験（測定）方法	規格値	試験（測定）基準	摘要
					品質	数量					
土・石材	4	アンツーカー舗装材	材料	その他	照合	出来形	硬度	プロクテートル	陸上競技場 80～150 テニスコート 60～120	1,000 n ² 毎	
	5	舗装用石材 積み・張り用石材	材料	その他	照合	出来形	岩石の見掛比重	JIS A 5006	設計図書による。	原則として産地毎に当初及び岩質の変化した時。	<ul style="list-style-type: none"> 500m³以下は監督職員承諾を得て省略できる。 参考値： <ul style="list-style-type: none"> 硬石：約2.7～2.5g/cm³ 準硬石：約2.5～2g/cm³ 軟石：約2g/cm³未満
	岩石の吸水率						JIS A 5006	設計図書による。	原則として産地毎に当初及び岩質の変化した時。	<ul style="list-style-type: none"> 500m³以下は監督職員承諾を得て省略できる。 参考値： <ul style="list-style-type: none"> 硬石：5%未満 準硬石：5%以上15%未満 軟石：15%以上 	
	岩石の圧縮強さ						JIS A 5006	設計図書による。	原則として産地毎に当初及び岩質の変化した時。	<ul style="list-style-type: none"> 500m³以下は監督職員承諾を得て省略できる。 参考値： <ul style="list-style-type: none"> 硬石：4903N/cm²以上 準硬石：980.66N/cm²以上 4903N/cm²未満 軟石：980.66N/cm²未満 	
	岩石の形状						JIS A 5006	うすっぺらなもの、細長いものであってはならない。	5,000m ³ につき1回の割で行う。 但し、5,000m ³ 以下のものは1工事2回実施する。	500m ³ 以下は監督職員承諾を得て省略できる。	

区分	番号	材料	種別	試験区分	検査方法		試験(測定)項目	試験(測定)方法	規格値	試験(測定)基準	摘要
					品質	数量					
土・石材	7	火山砂利	材料	その他	照合	検査	最大乾燥密度の測定	JIS A 1210 (試験方法E法)	30%以上	<ul style="list-style-type: none"> 採取地ごとに1回及び採取地の変わった場合にはその都度測定する。 突固め試験は骨材の最大寸法を取り除いて行う。 生産者等の試験成績結果によることができる。 (ただし、試験実施日が施工期間を著しくずれていない場合に限る。)	
							修正CBRの測定	舗装試験便覧 路盤材料の修正CBR試験			
							骨材のふるい分け試験	5mm以下	9~15%以下		
							骨材の洗い試験				
							粗骨材のすりへり試験	JIS A 1121	45%以下		
							骨材の安定性試験	JIS A 1122	20%以下		
							凍上試験				
							強熱減量試験				
							土の透水試験	JIS A 1218	特記仕様書による。		
					施工	その他	試験	出来形	締固め度の測定	現場密度測定方法	
		客土	材料	必須	照合	検査	pH(H ₂ O)	簡易 pH 計	4.5~8.0		
							有害物質	電気伝導度 (ECメータ)	0.1~1.0mS/cm		

区分	番号	材料	種別	試験区分	検査方法		試験(測定)項目	試験(測定)方法	規格値	試験(測定)基準	摘要
					品質	数量					
造園材料	2	高木	材料	必須	確認	検査	高さ(H)	計測用具による計測	設計値 \leq H	樹種別、規格別に各設計数量の10%を計測する。 ※規格値については生産地によりばらつきがあり、これにより支障が生じる場合には監督員との協議により決定する。	
							幹周(C)	計測用具による計測	設計値 \leq C<上位階級の寸法値		
							枝張(W)	計測用具による計測	設計値 \leq W		
	3	中低木	材料	必須	確認	検査	高さ(H)	計測用具による計測	設計値 \leq H<上位階級の寸法値	樹種別、規格別に各設計数量の10%を計測する。 ※規格値については生産地によりばらつきがあり、これにより支障が生じる場合には監督員との協議により決定する。	
							枝張(W)	計測用具による計測	設計値 \leq W		
	4	特殊樹木	材料	必須	確認	検査	高さ(H)	計測用具による計測	設計値 \leq H	樹種別、規格別に各設計数量の10%を計測する。	
							幹周(C)	計測用具による計測	設計値 \leq C<上位階級の寸法値		
							枝張又は尺(W)	計測用具による計測	設計値 \leq W		
	5	地被類	材料	必須	確認	検査	茎長(L)	計測用具による計測	設計値 \leq L	設計数量の1%を計測する。 ※規格値については生産地によりばらつきがあり、これにより支障が生じる場合には監督員との協議により決定する。	
							芽立	目視	設計値 \leq 芽立数		

区分	番号	材料	種別	試験区分	検査方法		試験（測定）項目	試験（測定）方法	規格値	試験（測定）基準	摘要
					品質	数量					
木材	1		材料	その他	照合	出来形	木材の加圧式保存処理方法	JIS A 9002			
							木材の浸漬式防腐処理方法				
							含水比	JAS			
							保存処理剤浸度試験	JAS			

写真管理基準

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
1	3	2	1	表土掘削	土質等の判断	掘削中	200m又は1施工箇所 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚		
					幅 深さ 法長	掘削後				
		3	1	公園整地	仕上げ状況	仕上げ時	100m又は1施工箇所 又は施工面積1,000㎡毎に1回	代表箇所各1枚		
					仕上げ厚					
		4	掘削工	1	*掘削(土砂)	土質等の判断	掘削中	地質が変わる毎に1回 200m又は1施工箇所 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚	
				2	*掘削(軟岩)	法長	掘削後			
				3	*掘削(硬岩)					
		5	盛土工	1	*盛土(流用土)	蒔出厚	蒔出中	200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 転圧機械又は地質が変わる毎に1回 200m又は1施工箇所 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚	
				2	*盛土(発生土)	締固め状況	締固め時			
				3	*盛土(採取土)	幅	施工後			
				4	*盛土(購入土)	法長				
		6	路体・路床盛土工	1	*路体(築堤)盛土 *路床盛土	蒔出厚	蒔出中	200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 転圧機械又は地質が変わる毎に1回 200m又は1施工箇所 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚	
締固め状況	締固め時									
幅 法長	施工後									

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
1 基盤整備	3 敷地造成工	7 *法面整形工	2	*法面整形工（盛土部）	仕上げ状況 厚さ	仕上げ時	120m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚	
		8 *路床安定処理工	1	*安定処理	仕上げ状況 厚さ	仕上げ時	40mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚	
		9 *置換工	1	*置換	置換厚さ 幅	施工後	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚	
		10 *サンドマット工	1	*サンドマット	施工厚さ 幅	施工後	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚	

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
1 基 盤 整 備	3 敷 地 造 成 工	11 バ ー チ カ ル ド レ ー ン 工	1	* サンドドレーン * 袋詰式サンドドレーン * ペーパードレーン	打込長さ	打込前後	200 m ² 又は1 施工箇所に1 回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1 回 200 m ² 又は1 施工箇所に1 回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1 回 全数量	代表箇所各1 枚		
			2		施工状況	施工中				
			3		杭径 位置・間隔	打込後				
					砂の投入量	打込前後				
	5 植 栽 基 盤 工	3 透 水 層 工		1	開渠排水	高さ 幅	埋戻し前	120m 又は 1 施工箇所に 1 回	不要	
				2	暗渠排水	高さ 幅 厚さ 長さ	埋戻し前	120m 又は 1 施工箇所に 1 回	不要	
		4 土 層 改 良 工		1	普通耕 深耕 混層耕 心土破碎	幅	施工前 施工後 施工中	耕耘タイプ毎に1 回 又は施工面積 1,600 m ² 毎に1 回	不要	
				2		深さ				
				3		施工状況				
				4						
		5 土 性 改 良 工		1	土性改良 中和剤施用 除塩 施肥	幅	施工前 施工後 施工中	施肥配合タイプ毎に1 回 又は施工面積 1,600 m ² 毎に1 回		
				2		深さ				
				3		施工状況				
				4						
		6 表 土 盛 土 工		1	表土盛土（流用表土） 表土盛土（発生表土） 表土盛土（採取表土） 表土盛土（購入表土）	蒔出厚	蒔出中	200mに1 回 又は施工面積 1,600 m ² 毎に1 回 転圧機械又は地質が変わる毎に1 回 200m 又は 1 施工箇所に 1 回 又は施工面積 1,600 m ² 毎に1 回	不要	
				2						
3	締固め状況			締固め時						
4	幅 法長			施工後						

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
1 基盤整備	5 植栽 基盤工	7 人工地盤工	4	人工地盤排水層	高さ 幅 厚さ 長さ	埋戻し前	120m又は1施工箇所に1回	不要		
			5 6	フィルター 防根シート	高さ 幅 厚さ	埋戻し前	120m又は1施工箇所に1回	不要		
			8	立排水浸透柵	厚さ 幅 高さ	型枠取外し後	1施工箇所に1回	不要		
		8 造形工	1 2	表面仕上げ 築山	仕上げ状況	仕上げ中 施工中	100m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回	100m又は1施工箇所に1回		
	6 *法面工	3 法面ネット工	1	法面ネット				第3編 2-14-4-2 法枠工（フレキャスト法枠工）に準ずる。		
			4 *植生工	1	*種子散布	材料使用量	混合前	1工事につき1回	代表箇所各1枚	
				4	*植生シート	土羽土の厚さ	施工中	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回		
				5	*植生マット	法長	施工後	200m又は1施工箇所に1回		
				6	公園種子帯					
				7	公園張芝					
				8	公園筋芝					
9	公園市松芝									
10	*人工張芝									
11	*植生穴									

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要		
1 基盤整備	6 * 法 面 工	4 * 植 生 工	2	* 客土吹付 * 植生基材吹付	清掃状況	清掃後	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚			
			3		ラス鉄鋼の重ね合せ寸法	吹付前	200m又は1施工箇所に1回				
					厚さ(検測孔)	吹付後	200㎡又は1施工箇所に1回				
					法長	施工後	200m又は1施工箇所に1回				
					材料使用量	混合前	1工事に1回				
			5 * 法 枠 工	1	* 現場打法枠 * 吹付枠			第3編 2-14-4-1 法枠工(現場打法枠工)(現場吹付法枠工)に準ずる。			
		4					第3編 2-14-4-2 法枠工(フレキャスト法枠工)に準ずる。				
			6 編 柵 工	1	編柵	高さ	施工後	100m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
				7 * が ご 工	1	* じゃかご			第3編 2-3-27-1 羽口工(じゃかご)に準ずる		
			2		* ふとんかご			第3編 2-3-27-1 羽口工(ふとんかご、かご枠)に準ずる。			
			7 * 軽 量 盛 土 工	2 * 軽 量 盛 土 工	1	* 軽量盛土 * コンクリート床版 * 基礎コンクリート * 壁体 * 裏込砕石			第1編 2-4-3 路体盛土工に準ずる。		
		2									
3											
4											
5											

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要			
1 基 盤 整 備	8 * 擁 壁 工	4 場 所 打 擁 壁 工 (構 造 物 単 位) ・ * 場 所 打 擁 壁 工	1	*小型擁壁			第3編 2-15-1 場所打擁壁工に準ずる。					
			2	*重力式擁壁								
			3	*もたれ式擁壁								
			4	*逆T型擁壁								
			5	*L型擁壁								
			6	*鉄筋								
			7	*裏込砕石								
			8	*止水板								
			13	*コンクリート								
			14	*型枠								
15	*足場											
16	*目地板											
17	*水抜パイプ											
18	*吸出し防止材											
9	*基礎材				第3編 2-4-1 一般事項（砕石基礎工） （均しコンクリート）に準ずる。							
11	*均しコンクリート											
10	公園基礎材ト		幅 厚さ	施工後	40m又は1施工箇所 又は施工面積1,000㎡毎に1回	不要						
7	擁壁高さ調整		施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	適宜						
5 * プ レ キ ャ ス ト 擁 壁 工	1	*プレキャスト擁壁				第3編 2-15-2 プレキャスト擁壁工に 準ずる						

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要						
1 基 盤 整 備	8 ＊ 擁 壁 工	6 ＊ 補 強 土 壁 工	1	＊補強土壁基礎			第1編 2-3-4 盛土補強工に準ずる。								
			2	＊帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁											
			3	＊ジレットキスタイル補強土壁											
		7 コ ン ク リ ー ト ブ ロ ック 工	1	＊コンクリートブロック基礎				第3編 2-5-3-1～4 コンクリートブロック工に準ずる。							
			2	＊コンクリートブロック積											
			3	＊間知ブロック張											
			4	＊平ブロック張											
			5	＊連節ブロック張											
			7	＊緑化ブロック積											
			8	＊ブロック植栽											
	9	＊天端コンクリート													
	10	＊小口止コンクリート													
	8 石 積 工	1	崩れ積	胴込裏込厚	施工中	120m又は1施工箇所	に1回	代表箇所各1枚							
法長又は高さ				施工後											
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	面積 玉石積 小端積 こぶだし石積 切石積 間知石積 雑割石積 雑石積 割石積 雑割石張り 雑石張り				第3編 2-5-3-5 石積（張）工に準ずる。									
									13	石積高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1 施工箇所に 1 回	適宜	

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
1 基 盤 整 備	8 * 擁 壁 工	9 土 留 め 工	1	土留め	基礎高	施工前 施工後	100m又は1施工箇所に1回	適宜	
					基礎幅 根入れ長				
					高さ 延長	施工後	100m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚	
	9 公 園 カ ル バ ー ト 工	4 * 現 場 打 函 渠 工 (構 造 物 単 位) ・ * 現 場 打 函 渠 工	1 2 7 8 9 7 8 9 10	* 函渠 * 鉄筋 * コンクリート * 型枠 * 足場 * 支保 * 目地板 * 止水板 * 水抜パイプ			第 10 編 1-9-6 場所打函渠工に準ず る。		

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要									
1 基 盤 整 備	9 公 園 カ ル バ ー ト 工	5 プ レ キ ャ ス ト カ ル バ ー ト 工	1	*プレキャストボックス			第3編 2-3-28プレキャストカルバート工に準ずる。											
										10 公 園 施 設 等 撤 去 ・ 移 設 工	3 移 設 工	1	遊具移設	設置高さ	施工後	1回／1基	適宜	
														基礎高	施工前	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)		
											基礎幅	施工後						
根入れ長																		
2	小工作物移設	基礎高	施工前	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜													
							基礎幅	施工後										
根入れ長																		
3	景石移設	施工状況	施工前	5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜													
							施工後											

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目		撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
2	3	3	1 2 3	高木植栽 高木植栽 (支柱有・幹巻有) 高木植栽 (支柱有・幹巻無)	①植穴	径 深さ	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜		
					②樹木	施工状況	施工後				
					③支柱	施工状況	施工後				
					④客土 ⑤肥料 ⑥土壌改良材	施工状況 材料の使用 量(空袋)	施工中 施工後				
			6	1	地被類植栽	施工状況		施工後	樹種別、規格別に1回	適宜	
			7	1	草花種子散布 草花植生マット	材料使用量		混合前	種子別又は1工事につき1回 又は施工面積1,600m ² 毎に1回	代表箇所各1枚	
						厚さ		施工中			
			8	1	播種	①種子	播種状況	施工中	種子別1回	適宜	
						②肥料	施工状況	施工中			
③養生材	施工状況 材料の使用 量(空袋)	施工後									
9	1	花壇植栽	施工状況		施工後	花壇植栽別1回	適宜				

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
2	3	10	樹木養生工	1	防風ネット	支柱の高さ 延長	施工後	120m又は1施工箇所 に1回	代表箇所各1枚	
				2	寒冷紗巻き	施工状況	施工後	樹種別1回	適宜	
				3	植穴透水層	厚さ 幅 長さ	施工後	樹種別1回	適宜	
				4	空気管	施工状況	施工後	樹種別1回	適宜	
				8	養生柵	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	100m又は1施工箇所 に1回	適宜	
						高さ 延長	施工前 施工後	100m又は1施工箇所 に1回	代表箇所各1枚	
				9	支柱設置	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜	
		11	樹名板工	1	埋込型樹名板	基礎高 基礎幅	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所 に1回 (施工前は必要に 応じて)	適宜	
				2	幹巻型樹名板	施工状況	施工後	樹種別1回	適宜	
		12	根囲い保護工	1	根囲い保護	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所 に1回 (施工前は必要に 応じて)	適宜	
		14	壁面緑化施設工	1	壁面緑化フェンス	施工状況	施工中 施工後	1施工箇所(タイプ毎) に1回	適宜	
				2	壁面緑化パネル					
				3	登はん補助資材					

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要			
2 植栽	4 移植工	3 根回し工	1	高中木根回し	根回し状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜				
		4 高木移植工	1	高木移植	①樹木	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜			
					②支柱	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜			
		5 根株移植工	1 2 3 4	根株移植 根株運搬 特殊機械掘取 特殊機械運搬	施工状況		施工後	樹種別、規格別に1回	適宜			
					6 中低木移植工	1	中低木移植	①樹木	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜
								②支柱	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜
					7 地被類移植工	1 2	地被類移植 地被類運搬	施工状況		施工後	樹種別、規格別に1回	適宜

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
2	植栽	5 樹木整姿工	3	1 基本剪定 2 軽剪定 3 機械剪定	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜		
			4	1 手刈 2 機械刈						
			5	1 樹勢回復 2 樹木修復						
		3 施設整備	3 給水設備工	3	1 メーターボックス 2 止水栓 3 止水栓ボックス 4 不凍水栓 5 ボックス類高さ調整	据付状況	施工後	5箇所につき1回	不要	
				6	3 トリップハイフ					
		4		4 散水栓 5 散水栓ボックス	据付状況	施工後	5箇所につき1回	不要		
		6		6 散水栓高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	適宜		

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
3 施設整備	3 給水設備工	8 給水施設修繕工	1	給水施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1 施工箇所（修繕内容毎）に 1 回	適宜		
			10 給水管路工	1	給水管	高さ	埋戻し前	120m 又は 1 施工箇所に 1 回	不要	
				3	埋設シート	据付状況				
		2	埋設標	据付状況	施工後	5 箇所に 1 回	不要			
	4 雨水排水設備工	6 * 側溝工	1	* L 型側溝			第 3 編 2-3-29-1 側溝工（プレキャスト U 型側溝）（L 型側溝）（自由勾配側溝）に準ずる。			
			3	* 管（函）渠型側溝						
			4	* プレキャスト U 型側溝						
			5	プレキャスト皿形側溝						
			6	* コルゲートフリューム						
			7	* 自由勾配側溝						
	8	特殊円形側溝								
		2	現場打 L 型側溝	厚さ 幅 高さ	型枠取外後	200m 又は 1 施工箇所に 1 回	不要			
		9	現場打側溝	厚さ 幅 高さ	型枠取外後	200m 又は 1 施工箇所に 1 回	不要			
	10	公園素掘側溝	高さ 幅	埋戻し前	120m 又は 1 施工箇所に 1 回	不要				
	12	側溝高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1 施工箇所に 1 回	適宜				

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要		
3 施設 整備	4 雨水 排水 設備 工	7 * 管 渠 工	1	公園管渠			第3編 2-3-29-1 側溝工(管渠)に準 ずる。				
			2	*コルゲートパイプ							
		8 * 集 水 樹 ・ マ ン ホ ー ル 工	1	*街渠樹					第3編 2-3-30 集水樹工に準ずる。		
			2	*集水樹							
			3	浸透樹							
			4	*プレキャスト街渠樹							
			5	*プレキャスト集水樹							
			6	塩化ビニル製樹							
			7	*マンホール							
			8	*プレキャストマンホール							
9	公園マンホール										
10	浸透マンホール										
ル 工	11	樹高さ調整	施工状況	施工前	1 施工箇所 に 1 回	適宜					
	12	マンホール高さ調整		施工後							
9 * 地 下 排 水 工	1	透水コンクリート管					第3編 2-3-29-3 暗渠工に準ずる。				
	2	化学繊維管									
	3	*地下排水									
10 公 園 水 路 工	1	*現場打水路					第3編 2-3-29-2 場所打水路工に準ず る。				
	2	プレキャスト水路工									

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
3 施設整備	6 電気設備工	3 照明設備工	1	*ハンドホール			第10編 2-12-5-2 ケーブル配管工(ハンドホール) に準ずる。		
			2	ハンドホール高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1 施工箇所 に 1 回	適宜	
			3 4	引込柱 分電盤	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所 に 1 回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
			5	分電盤高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1 施工箇所 に 1 回	適宜	
			6	照明灯基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所 に 1 回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
		4 放送設備工	4	スピーカー柱基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所 に 1 回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
		5 監視カメラ設置工	3	監視カメラ柱基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所 に 1 回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
		6 電気設備修繕工	1	電気設備修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1 施工箇所 (修繕内容毎) に 1 回	適宜	

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
3 施設 整備	6 電 気 設 備 工	8 電 線 管 路 工	1	電線管 電線 埋設シート	高さ 据付状況	埋戻し前	120m又は1施工箇所に1回	不要	
			2						
			3						
	7 園 路 広 場 整 備 工	5 * ア ス フ ア ル ト 舗 装 工	1 2	* 下層路盤 * 上層路盤	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回	代表箇所各1枚	
					修正状況	修正後	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回		
					厚さ	修正後	各層毎 200mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回		
					幅	修正後	各層毎 80mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回		
		6 * 排 水 性 舗 装 工	1 2	* 下層路盤 * 上層路盤	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回	代表箇所各1枚	
					修正状況	修正後	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回		
					厚さ	修正後	各層毎 200mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回		
		6 * 排 水 性 舗 装 工	3 4	* 基層 * 表層	修正状況	修正後	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回	代表箇所各1枚	
					タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回		
					幅	修正後	各層毎 80mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回		

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
3 施設 整備	7 園 路 広 場 整 備 工	7 * 透 水 性 舗 装 工	2	* 路盤	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回	代表箇所各1枚		
					修正状況	修正後	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回			
					厚さ	修正後	各層毎 200mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回			
					幅	修正後	各層毎 80mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回			
		3	* 表層	修正状況	修正後	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回	代表箇所各1枚			
				タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回				
				幅	修正後	各層毎 80mに1回 又は施工面積 1,000 m ² に1回				
		8 ア ス フ ア ルト 系 舗 装 工	1 2 3 4	公園アスファルト舗装 公園アスファルト薄層カラー舗装 透水性アスファルト舗装 脱色アスファルト舗装	路 盤 工	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎 400mに1回 又は施工面積 500 m ² に1回	代表箇所各1枚	
						修正状況	修正後	各層毎 400mに1回 又は施工面積 500 m ² に1回		
						厚さ	修正後	各層毎 200mに1回 又は施工面積 500 m ² に1回		
						幅	修正後	各層毎 80mに1回 又は施工面積 500 m ² に1回		
					表 層 工	修正(敷設) 状況	修正後	各層毎 200mに1回 又は施工面積 500 m ² に1回		
						タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回		
		14	11	飛石	砕石基礎 厚さ	施工後	1 施工箇所に1回	不要		

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
3 施設 整備	7 園 路 広 場 整 備 工	16		コンクリート縁石 現場打縁石 駒止めブロック 舗装止め 擬石縁石 レンガ縁石 木縁石 見切材（仕切材） 石材縁石 縁石高さ調整			第3編 2-3-5 縁石工（縁石・アスカーフ） に準ずる。		
		17 * 区 画 線 工	1	* 溶融式区画線			第3編 2-3-9 区画線工に準ずる。		
			2	* ペイント式区画線					
			3	* 区画線消去					
		18 階 段 工	1	コンクリート階段	幅 高さ 長さ 段数	施工後	1 施工箇所 に 1 回	代表箇所 各 1 枚	
			2	コンクリートブロック階段					
		3	丸太階段						
		4	擬木階段						
		5	石材階段						
			6	階段高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1 施工箇所 に 1 回	適宜	
19 公 園 橋 工	1 4 6	1	公園橋橋台	幅 厚さ 高さ	型枠取外後	全数量	代表箇所 各 1 枚		
		4	石橋橋台						
		6	木橋橋台						
	2 3 5 7 8	2	公園橋設置	幅 高さ 長さ	施工後	1 施工箇所 に 1 回	代表箇所 各 1 枚		
		3	八ッ橋						
		5	石橋設置						
		7	木橋設置						
		8	浮き栈橋						

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要		
3 施設 整備	7 園 路 広 場 整 備 工	20 デ ッ キ 工	1	デッキ基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所 に1回 (施工前は必要に 応じて)	代表箇所各1枚			
			2	デッキ設置							
	8 修 景 施 設 整 備 工	23 * 植 樹 ブ ロ ッ ク 工	1	1	植樹ブロック			第3編2-3-5縁石工 (縁石・アスカーフ) に準ずる。			
				3 石 組 工	1	石組	施工状況	施工後	1箇所 に1回	適宜	
					2	景石					
4 添 景 物 工	1	つくばい	施工状況	施工後	5箇所 に1回	適宜					
	2	井筒									
3	灯籠										
4	石塔										
5	擬岩造形										
5 袖 垣 ・ 垣 根 工	1	1	袖垣	高さ 延長	施工後	120m又は1箇所 に1回	代表箇所各1枚				
		2	垣根								

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
3 施設整備	5 修景施設整備工	7 トリス	1	緑化フェンス	基礎高	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所 に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
			2		高さ 延長				
		9 小規模水景施設工	1	流れ	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1箇所 に1回	代表箇所各1枚	
			2	滝	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1箇所 に1回	代表箇所各1枚	
			3	池	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1箇所 に1回	代表箇所各1枚	
			4	州浜	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1箇所 に1回	代表箇所各1枚	
			5	壁泉	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1箇所 に1回	代表箇所各1枚	
			6	カスケード	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1箇所 に1回	代表箇所各1枚	
			7	カナル	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1箇所 に1回	代表箇所各1枚	

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
3 施設整備	8	10	1	修景施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1 施工箇所（修繕内容毎）に 1 回	適宜		
	9	3	遊 遊 遊 遊 遊 遊 遊 遊 遊 遊 遊	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	プランコ ジャングルジム 滑台 シーソー 鉄棒 ラダー はん登棒 スプリング遊具 複合遊具 アスレチック遊具 健康遊具施設	設置高さ	施工後	1 回 / 1 基	代表箇所各 1 枚	
						基礎高	施工前	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回		
						基礎幅	施工後	(施工前は必要に応じて)		
						根入れ長				
						厚さ	施工前	1 施工箇所に 1 回		
						幅	施工後			
						高さ				
						施工状況				
						厚さ	施工前	1 施工箇所に 1 回		
						幅	施工後			
						高さ				
	施工状況									
4	小規模 現場打遊具工	1 2 3	砂場 現場打遊具 徒渉池	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1 施工箇所に 1 回	代表箇所各 1 枚			

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
3 施設整備	9 遊 戯 施 設 整 備 工	5 遊 具 施 設 修 繕 工	1	遊具施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1 施工箇所（修繕内容毎）に 1 回	適宜		
	10 サ ー ビ ス 施 設 整 備 工	3 時 計 台 工	1	時計台	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 （施工前は必要に応じて）	適宜		
		4 水 飲 み 場 工	1	水飲み場	設置高さ	施工後	1 回 / 1 基	適宜		
					基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 （施工前は必要に応じて）			
		5 ベ ン チ ・ テ ー ブ ル 工	1	ベンチ	設置高さ	施工後	1 回 / 1 基	適宜		
					2 縁台	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後			基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 （施工前は必要に応じて）
			3 テ ー ブ ル	4 ス ツ ー ル	5 野 外 卓					
8 炊 事 場 工	1	炊事場	設置高さ	施工後	1 回 / 1 基	適宜				
			基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 （施工前は必要に応じて）					

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
3 施設整備	10 サービス施設整備工	10	1	サービス施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1 施工箇所（修繕内容毎）に 1 回	適宜		
		11	3	リサイクル施設基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 （施工前は必要に応じて）	適宜		
	5 ごみ施設工	1	1	くず入れ	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 （施工前は必要に応じて）	適宜		
			2	吸殻入れ						
		5 井戸工	1	1	さく井	施工状況	施工前 施工中 施工後	1 施工箇所に 1 回	施工箇所各 1 枚	
				2	手押しポンプ	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	1 施工箇所に 1 回	適宜	

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
3	11	7	1	門壁	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前	1 施工箇所 に 1 回	適宜	
			2	門柱		施工後			
			3	門扉					
		8	1	フェンス	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前	100m 又は 1 施工箇所 に 1 回	適宜	
			2	柵		施工後			
			3	手すり					
			4	* 転落(横断)防止柵	高さ 延長	施工後	100m 又は 1 施工箇所 に 1 回	代表箇所各 1 枚	
			5	* ガートレール					
			6	* ガートケーブル					
			7	* ガートパイプ					
9	1	車止め	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前	基礎タイプ毎 5 箇所 に 1 回 (施工前は必要に応じて)	適宜			
	2	* 車止めポスト		施工後					
	3	車椅子ゲート							
	14	1	管理施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1 施工箇所 (修繕内容毎) に 1 回	適宜		

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
3 施設 整備	12 建築 施設 組立 設置 工	3 四 阿 工	1	四阿基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所 に1回 (施工前は必要に 応じて)	適宜	
		15 建 築 施 設 修 繕 工	1	建築施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1箇所(修繕内容 毎)に1回	適宜	
4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 整 備	3 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 舗 装 工	4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 用 舗 装 工	1	*下層路盤	敷均し厚	施工中	各層毎400mに1回	代表箇所各1枚	
			2	*上層路盤	転圧状況		又は施工面積1,000㎡ 毎に1回		
			3	中層	修正状況	修正後	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡ 毎に1回		
					厚さ	修正後	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000㎡ 毎に1回		
						幅	修正後	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡ 毎に1回	
		4	*基層	修正状況	施工後	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡ 毎に1回	代表箇所各1枚		
				タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回			
				幅	修正後	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡ 毎に1回			
		抜き取りコア厚 さ	抜き取り後	全数量					

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要					
4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 整 備	3 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 舗 装 工	4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 用 舗 装 工	5	クレー舗装	路 盤 工	敷均し厚	施工中	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1回	代表箇所各1枚					
			6			アンダー舗装	転圧状況							
			7			天然芝舗装	整正状況			整正後	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1回			
			11			グラウト・コート砂舗装	厚さ			整正後	各層毎 200mに1回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1回			
			12			グラウト・コートダスト舗装						幅	整正後	各層毎 80mに1回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1回
						表層工	整正(施工)状況	整正後		各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1回				
			8	人工芝舗装 全天候型舗装 (樹脂系)	路 盤 工	敷均し厚	施工中	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1回		代表箇所各1枚				
			9			全天候型舗装 (樹脂系)	転圧状況							
							整正状況				整正後	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1回		
			10			全天候型舗装 (アスファルト系)	厚さ				整正後	各層毎 200mに1回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1回		
													幅	整正後
											表層工	整正(施工)状況	整正後	各層毎 400mに1回 又は施工面積 1,000 m ² 毎に1回
												タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回
							抜取りコア 厚さ	抜取り後			全数量			

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
4	3 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 整 備	5 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 縁 石 工	1	コンクリート縁石			第3編 3-3-8 縁石工（縁石・アスカーフ） に準ずる。		
			2	舗装止め					
			3 4	見切材（仕切材） 内圏縁石					
4	4 ス タ ン ド 整 備 工	3 ス タ ン ド 擁 壁 工	1	スタンド擁壁	幅 高 さ 厚 さ 法 長	型枠取外後	200m又は1施工箇所 に1回	代表箇所各1枚	
			4 1 2	スタンドベンチ 現場打ベンチ	幅 高 さ 厚 さ	型枠取外後	120m又は1施工箇所 に1回	代表箇所各1枚	

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 整 備	4 ス タ ン ド 整 備 工	5 ス タ ン ド 施 設 修 繕 工	1	スタンド施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1 施工箇所（修繕内容毎）に 1 回	適宜	
				ダッグアウト基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 （施工前は必要に応じて）	適宜	
	5 バ ッ ク ネ ッ ト 工	1	1	バックネット基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 （施工前は必要に応じて）	適宜	
					高さ 延長	施工後	100m 又は 1 施工箇所に 1 回	代表箇所各 1 枚	
6 競 技 施 設 工	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	フェールポール	設置高さ	施工後	1 回 / 1 基	適宜	
				ポスト	基礎高	施工前	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 （施工前は必要に応じて）		
				ゴールポスト	基礎幅	施工後			
				支柱台	根入れ長				
				スポーツサークル					
				跳躍箱					
				踏切板					

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
4	5 グラウンド・コート整備	6	13	塁ベース基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所 に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
		11	1	高尺ネットフェンス	基礎高 基礎幅 根入れ長	型枠取外後	120m又は1箇所 に1回	代表箇所各1枚	
		2	2	フェンス					
3	3	防球ネット							
		12	1	グラウンド・コート施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1箇所(修繕内容毎) に1回	適宜	

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
5	2	3	1	蒔き出し	蒔き出し厚	蒔き出し時	200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回	代表箇所各1枚		
					蒔き出し状況	蒔き出し時	転圧機械又は地質が変わる毎に1回			
					幅 法長	施工後	200mに1回又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回			
		4	1	遮水・止水シート	幅 高さ	施工状況 施工後	40m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
					3 4	ごろた石積 崩れ積	胴込裏込厚	施工中		第3編3-5-3-5石積(張)工に準ずる。
					5	砂・礫敷	法長又は高さ 厚さ 幅	施工後		100m又は1施工箇所に1回 200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回
		5	1	遮水・止水シート	高さ	施工状況 施工後	1施工箇所に1回	適宜		
		6	1	ガレ山	高さ 幅 施工状況	施工中 施工後	1施工箇所に1回	適宜		
		7	1	粗朶山	高さ 幅 施工状況	施工中 施工後	1施工箇所に1回	適宜		

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
5 自然 育成	2 自然 育成 施設 工	8	1	カントリーヘッジ	高さ 幅 施工状況	施工中 施工後	1 施工箇所にて 1 回	適宜		
		9	1	石積土堰堤工	高さ 幅 施工状況	施工中 施工後	1 施工箇所にて 1 回	適宜		
		10	1	しがらみ柵	高さ 幅	施工後	120m 又は 1 施工箇所にて 1 回	代表箇所各 1 枚		
		11 自然 育成 成型 護岸 工	3		* 階段ブロック積み			第 3 編 2-5-3-1 コンクリートブロッ ク工に準ずる。		
			4		* 魚巣ブロック積み					
5			* 石積			第 3 編 3-5-3-5 石積（張）工に準ず る。				
6			* 石張							
	8		* 雑割石張							
	9		かごマット			第 3 編 2-3-26-2 多自然型護岸工（か ごマット）に準ずる。				

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
5	自然育成施設工	11 自然育成型護岸工	11	* 玉石階段	長又は高さ 幅 高さ 長さ 段数	施工後	100m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
			17	* 種子散布	材料使用量	混合前	1工事につき1回	代表箇所各1枚		
			18	公園張芝	土羽土の厚さ	施工中	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回			
			19	公園筋芝						
			20	公園市松芝	法長	施工後	200m又は1施工箇所に1回			
			21	* 覆土（流用土）			第1編 2-3-5 法面整形工（盛土部） に準ずる。			
			22	* 覆土（発生土）						
			23	* 覆土（採取土）						
		24	* 覆土（購入土）							
		12	保護柵工	1	保護柵	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 （施工前は必要に応じて）	適宜	
						高さ 延長	施工後	120m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚	
		13	解説板工	1	解説板	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 （施工前は必要に応じて）	適宜	
		14	自然育成施設修繕工	1	自然育成施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）に1回	適宜	

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
5 自然 育成 成 施 設 工	2 自然 育 成 型 護 岸 基 礎 工	16 自然 育 成 型 護 岸 基 礎 工	1	* 現場打基礎			第3編 2-4-3-1 基礎工（護岸）（現場打）に準ずる。			
			2	* プレキャスト基礎			第3編 2-4-3-2 基礎工（護岸）（プレキャスト）に準ずる。			
		17 * 沈 床 工	1	* 木工沈床			第3編 2-3-18 沈床工に準ずる。			
			2	* 改良沈床						
			3	* 粗朶沈床						
4	* 袋詰玉石									
5	* 吸出し防止材									
6	* 粗朶単床									
7	* 粗朶柵									
18 * 捨 石 工	1	* 捨石			第3編 2-3-19 捨石工に準ずる。					
	2	* 表面均し								
	3	* 吸出し防止材								
22 * 杭 出 し 水 制 工	1	* 杭出し水制			第6編 1-10-8 杭出し水制工に準ずる。					

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
5	3	4	1	水性植物植栽	施工状況	施工後	樹種別 1 回	適宜	
自然	自然	水性							
育成	育成	植物							
	植	植							
	栽	栽							
	工	工							

品質写真管理基準

区分	番号	工 種	撮 影 項 目	撮影時期	撮 影 頻 度	提出頻度	備 考
土・石材	1	たたき粘土	土の粒度試験	試験実施中	土質毎に1回	不要	
			土粒子の密度試験				
			土の含水試験				
			土の透水試験				
	2	土舗装材	土の粒度試験	試験実施中	土質毎に1回	不要	
			土粒子の密度試験				
			土の含水試験				
	3	クレー舗装材	土の粒度試験	試験実施中	土質毎に1回	不要	
			土粒子の密度試験				
			土の含水試験				
			硬度（施工）	試験実施中	1,000m ² 毎に1回	不要	
	4	アンツーカー舗装材	含水比	試験実施中	観察により異常が認められた場合		
			粒度				
			硬度（施工）	試験実施中	1,000m ² 毎に1回	不要	
5 6	舗装用石材 積み・張り用石材	岩石の見掛比重	試験実施中	産地又は岩質毎に1回	不要		
		岩石の圧縮強さ					
		岩石の形状					
7	火山砂利	最大乾燥密度の測定	試験実施中	採取地毎に1回	不要		
		修正CBRの測定					
		骨材のふるい分け試験					
		骨材の洗い試験					
		粗骨材のすりへり試験					
		骨材の安定性試験					
		凍上試験					
		強熱減量試験					
		土の透水試験					試験実施中
		締固め度の測定（施工）	試験実施中	A類 300 m ² 毎に1回 B・C類 1,500 m ² 毎に1回	不要		
骨材のふるい分け試験（施工）	試験実施中	搬入時に1回 観察により異常が認められた場合	不要				
骨材の洗い試験（施工）							

区分	番号	工 種	撮 影 項 目	撮 影 時 期	撮 影 頻 度	提 出 頻 度	備 考
造園材料	1	客土	pH (H ₂ O) [簡易 pH 計]	試験実施中	採取地毎に 1 回	不要	
			有害物質 [電気伝導度 (EC マーター)]				
	2	高木	高さ	試験実施中	樹種別、規格別に 1 回	不要	
			幹周				
			枝張				
3	中低木	高さ	試験実施中	樹種別、規格別に 1 回	不要		
		枝張					
4	特殊樹木	高さ	試験実施中	樹種別、規格別に 1 回	不要		
		幹周					
		枝張又は尺					
5	地被類	茎長	試験実施中	樹種別、規格別に 1 回	不要		
		芽立					
木材	1	木材	木材の加圧式防腐処理方法	試験実施中	材料毎に 1 回	不要	
	クレオソート油、加工タール、タービッチ (特記による)						
	木材の浸漬式防腐処理方法						
	含水率 保存処理剤浸度試験						